

**【照会先】**

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室  
 統計管理官 鎌田 真隆 (内線 7461)  
 室長 補佐 伊差川雅彦 (内線 7475)  
 担当 係 月報調整係 (内線 7476)  
 (代表電話) 03-5253-1111  
 (直通電話) 03-3595-2813

# 令和3年(2021) 人口動態統計月報年計(概数)の概況

## 目次

	頁
<b>調査の概要</b> .....	1
<b>結果の概要</b>	
<b>1 結果の要約</b> .....	2
<b>2 出生</b>	
(1) 出生数 .....	4
(2) 合計特殊出生率 .....	6
<b>3 死亡</b>	
(1) 死亡数・死亡率 .....	8
(2) 死因 .....	10
<b>4 婚姻</b> .....	14
<b>5 離婚</b> .....	16
<b>統計表</b>	
第1表 人口動態総覧の年次推移 .....	20
第2表 人口動態総覧(率)の年次推移 .....	24
第3表 出生数の年次推移, 母の年齢(5歳階級)別 .....	28
第4表 出生数の年次推移, 出生順位別 .....	28
第5表 死亡率(人口10万対)の年次推移, 性・年齢(5歳階級)別 .....	29
第6表 死亡数・死亡率(人口10万対), 死因簡単分類別 .....	32
第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・年齢(5歳階級)・死因順位別 .....	36
第8表 人口動態総覧, 都道府県(特別区-指定都市再掲)別 .....	42
第9表 人口動態総覧(率), 都道府県(特別区-指定都市再掲)別 .....	44
第10表 主な死因(死因順位第10位まで)の死亡数・死亡率(人口10万対), 都道府県(特別区-指定都市再掲)別 .....	46
<b>参 考</b>	
1 合計特殊出生率について .....	49
2 人口動態総覧(率)の国際比較 .....	51
3 諸率の算出に用いた人口 .....	51



# 調査の概要

- 1 調査の目的 人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況では昨年1年間に日本において発生した日本人の事象を客体とした。
- 3 調査の期間 令和3年1月1日～令和3年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統
 

市区町村	―――	保健所	―――	都道府県	―――	厚生労働省
		└───┬───┘				
		保健所を 設置する市	・	特別区		
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、労使関係担当）で行った。

※人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

## <利用上の注意>

- 1 公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報 数値：調査票を作成した数  集計客体：日本における日本人及び 外国人、並びに外国における 日本人 (いずれも前年以前発生のもの を含む)  公表：毎月 (調査月の約2か月後)
--

人口動態統計月報 数値：概数  集計客体：日本における日本人 (前年以前発生ものを除く)  公表：毎月 (調査月の約5か月後)  ※：毎年(年間合計) (調査年の翌年6月上旬)
--

人口動態統計年報 数値：確定数 (概数に修正を加えたもの)  集計客体：日本における日本人 (日本における外国人、 外国における日本人及び 前年以前発生ものは別掲)  公表：毎年 (調査年の翌年9月)
--

※本概況は中央の破線の部分である。

- 2 表章記号の規約
 

計数のない場合	—
統計項目のあり得ない場合	・
計数不明又は計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小(0.05、0.00005未満)の場合	0.0、0.0000
減少数(率)の場合	△

なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。
- 3 用語の説明
 

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

合計特殊出生率：その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性がその年次(期間合計特殊出生率)の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。(実際に1人の女性が一生の間に生む子ども数はコーホート合計特殊出生率である。)
- 4 本概況で使用した数値は、令和2年以前は確定数である。
- 5 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。
- 6 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。
- 7 諸率の算出に用いた人口は、51～53頁を参照。

# 結果の概要

## 1 結果の要約

### (1) 出生数は減少

出生数は81万1604人で、前年の84万835人より2万9231人減少し、出生率（人口千対）は6.6で、前年の6.8より低下している。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、40～44歳で前年より増加し、他の各階級では減少している。

また、合計特殊出生率は1.30で、前年の1.33より低下している。

### (2) 死亡数は増加

死亡数は143万9809人で、前年の137万2755人より6万7054人増加し、死亡率（人口千対）は11.7で、前年の11.1より上昇している。

死因別にみると、死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞（全死亡者に占める割合は26.5%）、第2位は心疾患（高血圧性を除く）（同14.9%）、第3位は老衰（同10.6%）となっている。

### (3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△62万8205人で、前年の△53万1920人より9万6285人減少し、自然増減率（人口千対）は△5.1で、前年の△4.3より低下し、数・率ともに15年連続で減少かつ低下している。

自然増減数が増加した都道府県は、沖縄県（953人）のみであった。

### (4) 死産数は減少

死産数は1万6277胎で、前年の1万7278胎より1001胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は19.7で、前年の20.1より低下している。死産率のうち、自然死産率は9.8で前年の9.5より上昇し、人工死産率は9.9で前年の10.6より低下している。

## (5) 婚姻件数は減少

婚姻件数は50万1116組で、前年の52万5507組より2万4391組減少し、婚姻率（人口千対）は4.1で、前年の4.3より低下している。

平均初婚年齢は夫31.0歳で前年と同年齢で、妻は29.5歳で前年の29.4歳より上昇している。

## (6) 離婚件数は減少

離婚件数は18万4386組で、前年の19万3253組より8867組減少し、離婚率（人口千対）は1.50で、前年の1.57より低下している。

表1 人口動態総覧

	実 数 (人、胎、組)				率 <sup>1)</sup>		平均発生間隔	
	令和3年 (2021) 概数	令和2年 (2020) 確定数	対前年増減		令和3年 (2021) 概数	令和2年 (2020) 確定数	令和3年 (2021) 概数	令和2年 (2020) 確定数
			増減数	増減率(%)				
出 生	811 604	840 835	△ 29 231	△ 3.5	6.6	6.8	39s	38s
死 亡	1 439 809	1 372 755	67 054	4.9	11.7	11.1	22s	23s
乳児死亡	1 398	1 512	△ 114	△ 7.5	1.7	1.8	6h 15m 58s	5h 48m 34s
新生児死亡	657	704	△ 47	△ 6.7	0.8	0.8	13h 20m 0s	12h 28m 38s
自然増減	△ 628 205	△ 531 920	△ 96 285	…	△ 5.1	△ 4.3	…	…
死 産	16 277	17 278	△ 1 001	△ 5.8	19.7	20.1	32m 17s	30m 30s
自然死産	8 086	8 188	△ 102	△ 1.2	9.8	9.5	1h 5m 0s	1h 4m 22s
人工死産	8 191	9 090	△ 899	△ 9.9	9.9	10.6	1h 4m 10s	57m 59s
周産期死亡	2 741	2 664	77	2.9	3.4	3.2	3h 11m 45s	3h 17m 50s
妊娠満22週 以後の死産	2 236	2 112	124	5.9	2.7	2.5	3h 55m 4s	4h 9m 33s
早期新生児 死 亡	505	552	△ 47	△ 8.5	0.6	0.7	17h 20m 48s	15h 54m 47s
婚 姻	501 116	525 507	△ 24 391	△ 4.6	4.1	4.3	1m 3s	1m 0s
離 婚	184 386	193 253	△ 8 867	△ 4.6	1.50	1.57	2m 51s	2m 44s

	令和3年 (2021) 概数	令和2年 (2020) 確定数
合計特殊出生率	1.30	1.33

注：1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

## 2 出生

### (1) 出生数

令和3年の出生数は81万1604人で、前年の84万835人より2万9231人減少し、出生率(人口千対)は6.6で、前年の6.8より低下している(表1)。

出生数の年次推移をみると、昭和24年の269万6638人をピークに、昭和50年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いており、平成27年は5年ぶりに増加したが、平成28年から再び減少している(図1)。

母の年齢(5歳階級)別では、40~44歳で前年より増加し、他の各階級では減少している。出生順位別では、第1子及び第2子では前年より減少し、第3子以上では増加している。(表2)

第1子出生時の母の平均年齢は平成27年から横ばいとなっていたが、令和3年は30.9歳で、6年ぶりに上昇した(表3)。

図1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

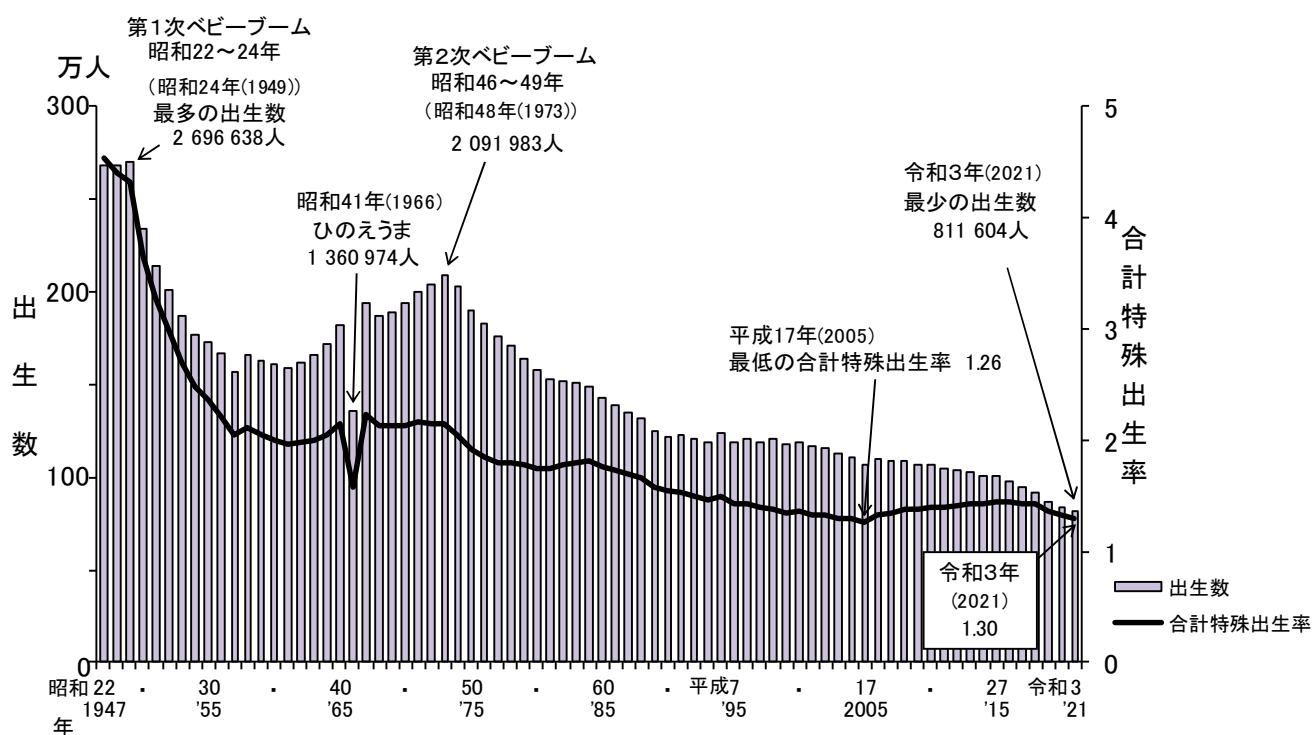


表2 母の年齢（5歳階級）・出生順位別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出生数（人）				対前年増減（人）		
	平成30年 （2018）	令和元年 （'19）	令和2年 （'20）	令和3年 （'21）	元年-30年 （'19-'18）	2年-元年 （'20-'19）	3年-2年 （'21-'20）
総数	918 400	865 239	840 835	811 604	△ 53 161	△ 24 404	△ 29 231
19歳以下	8 778	7 782	6 948	5 541	△ 996	△ 834	△ 1 407
20～24	77 023	72 092	66 751	59 894	△ 4 931	△ 5 341	△ 6 857
25～29	233 754	220 933	217 804	210 427	△ 12 821	△ 3 129	△ 7 377
30～34	334 906	312 582	303 436	292 435	△ 22 324	△ 9 146	△ 11 001
35～39	211 021	201 010	196 321	193 173	△ 10 011	△ 4 689	△ 3 148
40～44	51 258	49 191	47 899	48 516	△ 2 067	△ 1 292	617
45歳以上	1 659	1 649	1 676	1 617	△ 10	27	△ 59
第1子	426 407	400 952	392 538	372 421	△ 25 455	△ 8 414	△ 20 117
19歳以下	7 785	6 895	6 181	4 909	△ 890	△ 714	△ 1 272
20～24	51 728	48 516	45 433	39 966	△ 3 212	△ 3 083	△ 5 467
25～29	138 391	131 383	131 499	125 182	△ 7 008	116	△ 6 317
30～34	138 388	129 567	127 490	122 730	△ 8 821	△ 2 077	△ 4 760
35～39	70 693	66 213	64 437	62 503	△ 4 480	△ 1 776	△ 1 934
40～44	18 655	17 652	16 762	16 524	△ 1 003	△ 890	△ 238
45歳以上	766	726	736	606	△ 40	10	△ 130
第2子	338 094	315 713	304 028	294 442	△ 22 381	△ 11 685	△ 9 586
19歳以下	940	832	728	597	△ 108	△ 104	△ 131
20～24	20 778	19 217	17 382	16 317	△ 1 561	△ 1 835	△ 1 065
25～29	71 615	67 014	64 850	63 423	△ 4 601	△ 2 164	△ 1 427
30～34	135 979	126 436	121 936	117 022	△ 9 543	△ 4 500	△ 4 914
35～39	87 938	82 489	79 939	77 677	△ 5 449	△ 2 550	△ 2 262
40～44	20 339	19 214	18 662	18 865	△ 1 125	△ 552	203
45歳以上	505	511	531	541	6	20	10
第3子以上	153 899	148 574	144 269	144 741	△ 5 325	△ 4 305	472
19歳以下	53	55	39	35	2	△ 16	△ 4
20～24	4 517	4 359	3 936	3 611	△ 158	△ 423	△ 325
25～29	23 748	22 536	21 455	21 822	△ 1 212	△ 1 081	367
30～34	60 539	56 579	54 010	52 683	△ 3 960	△ 2 569	△ 1 327
35～39	52 390	52 308	51 945	52 993	△ 82	△ 363	1 048
40～44	12 264	12 325	12 475	13 127	61	150	652
45歳以上	388	412	409	470	24	△ 3	61

注：総数には母の年齢不詳を含む。

表3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和50年 （1975）	60 （'85）	平成7年 （'95）	17 （2005）	27 （'15）	28 （'16）	29 （'17）	30 （'18）	令和元年 （'19）	2 （'20）	3 （'21）
平均年齢 （歳）	25.7	26.7	27.5	29.1	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7	30.9

## (2) 合計特殊出生率

令和3年の合計特殊出生率は1.30で、前年の1.33より低下している(表1)。

年次推移をみると、平成18年から上昇傾向が続いていたが、平成26年に低下し、平成27年の再上昇の後、平成28年からは再び低下している。

合計特殊出生率の内訳を母の年齢(5歳階級)別にみると、最も出生率が高いのは、30～34歳となっている。出生順位別では、第3子以上で前年より上昇している。(表4-1、図2、表4-2)

都道府県別にみると、沖縄県(1.80)、鹿児島県(1.65)、宮崎県(1.64)が高く、東京都(1.08)、宮城県(1.15)、北海道(1.20)が低くなっている(表5、図3)。

**表4-1 母の年齢(5歳階級)別にみた合計特殊出生率(内訳)の年次推移**

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	3 ( '21)	対前年増減		
									元年-30年 ( '19-'18)	2年-元年 ( '20-'19)	3年-2年 ( '21-'20)
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.42	1.36	1.33	1.30	△ 0.06	△ 0.03	△ 0.03
15～19 歳	0.0229	0.0185	0.0253	0.0206	0.0153	0.0137	0.0123	0.0100	△ 0.0016	△ 0.0014	△ 0.0023
20～24	0.3173	0.2022	0.1823	0.1475	0.1329	0.1243	0.1148	0.1035	△ 0.0086	△ 0.0095	△ 0.0114
25～29	0.8897	0.5880	0.4228	0.4215	0.4038	0.3858	0.3744	0.3615	△ 0.0180	△ 0.0114	△ 0.0129
30～34	0.4397	0.4677	0.4285	0.5173	0.5118	0.4940	0.4877	0.4820	△ 0.0178	△ 0.0062	△ 0.0058
35～39	0.0846	0.1311	0.1761	0.2864	0.2895	0.2805	0.2777	0.2799	△ 0.0089	△ 0.0028	0.0022
40～44	0.0094	0.0148	0.0242	0.0557	0.0609	0.0609	0.0610	0.0641	△ 0.0001	0.0001	0.0031
45～49	0.0003	0.0004	0.0008	0.0015	0.0017	0.0017	0.0018	0.0018	△ 0.0000	0.0001	0.0000

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。

**表4-2 出生順位別にみた合計特殊出生率(内訳)の年次推移**

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	3 ( '21)	対前年増減		
									元年-30年 ( '19-'18)	2年-元年 ( '20-'19)	3年-2年 ( '21-'20)
総 数 (合計特殊出生率)	1.76	1.42	1.26	1.45	1.42	1.36	1.33	1.30	△ 0.06	△ 0.03	△ 0.03
第 1 子	0.7611	0.6607	0.6240	0.7090	0.6747	0.6462	0.6345	0.6094	△ 0.0285	△ 0.0117	△ 0.0251
第 2 子	0.6950	0.5209	0.4643	0.5154	0.5138	0.4904	0.4757	0.4689	△ 0.0234	△ 0.0147	△ 0.0068
第 3 子以上	0.3078	0.2410	0.1717	0.2260	0.2274	0.2242	0.2196	0.2245	△ 0.0032	△ 0.0046	0.0049

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた15歳及び49歳の出生数にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。なお、年齢不詳は含まない。



図2 母の年齢（5歳階級）別にみた合計特殊出生率（内訳）の年次推移

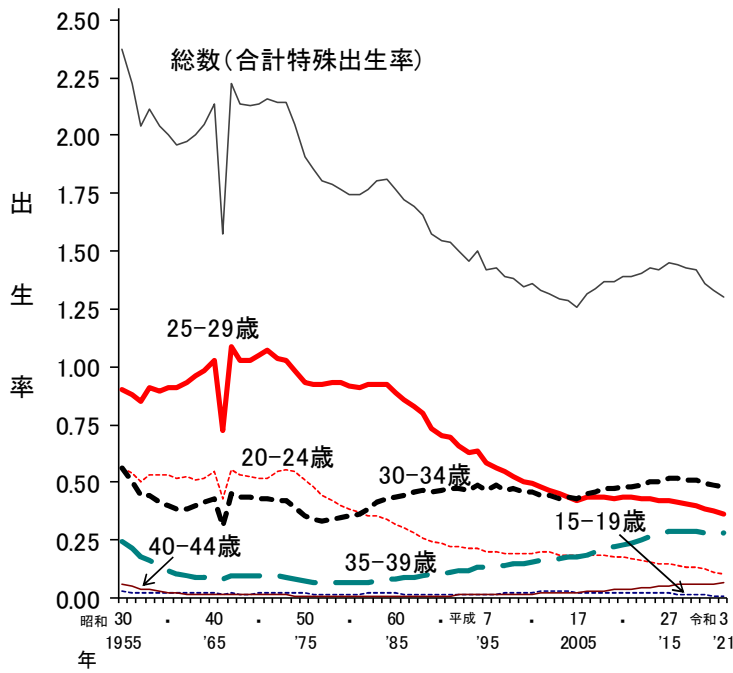


図3 都道府県別にみた合計特殊出生率（令和3年(2021)）

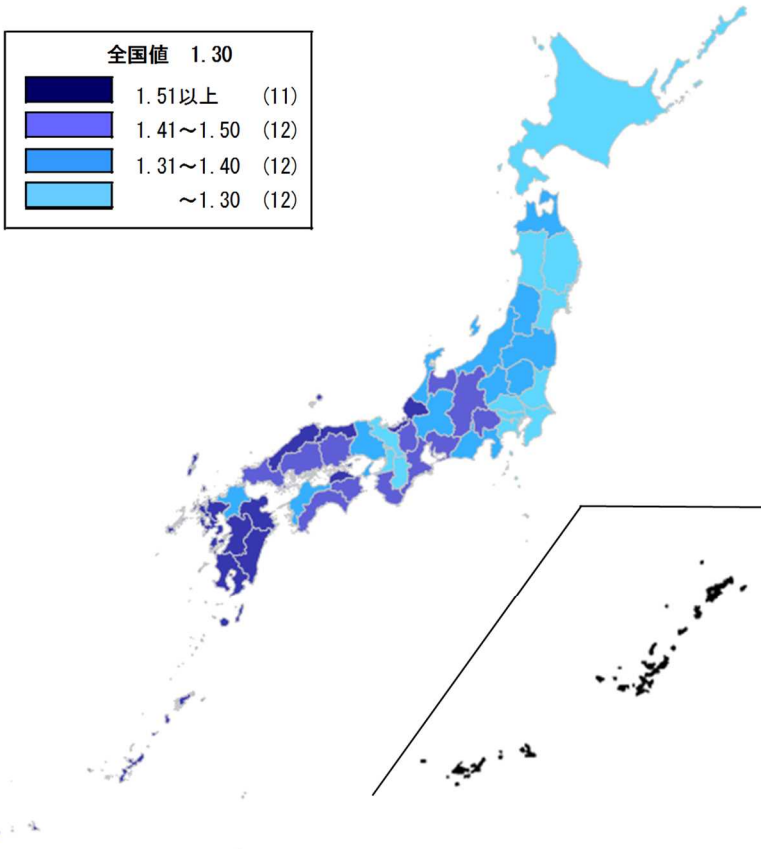


表5 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	令和3年 (2021)	令和2年 (2020)
全 国	1.30	1.33
北 海 道	1.20	1.21
青 森 県	1.31	1.33
岩 手 県	1.30	1.32
宮 城 県	1.15	1.20
秋 田 県	1.22	1.24
山 形 県	1.32	1.37
福 島 県	1.36	1.39
茨 城 県	1.30	1.34
栃 木 県	1.31	1.32
群 馬 県	1.35	1.39
埼 玉 県	1.22	1.27
千 葉 県	1.21	1.27
東 京 都	1.08	1.12
神 奈 川 県	1.22	1.26
新 潟 県	1.32	1.33
富 山 県	1.42	1.44
石 川 県	1.38	1.47
福 井 県	1.57	1.56
山 梨 県	1.43	1.48
長 野 県	1.44	1.46
岐 阜 県	1.40	1.42
静 岡 県	1.36	1.39
愛 知 県	1.41	1.44
三 重 県	1.43	1.42
滋 賀 県	1.46	1.50
京 都 府	1.22	1.26
大 阪 府	1.27	1.31
兵 庫 県	1.36	1.39
奈 良 県	1.30	1.28
和 歌 山 県	1.43	1.43
鳥 取 県	1.51	1.52
島 根 県	1.62	1.60
岡 山 県	1.45	1.48
広 島 県	1.42	1.48
山 口 県	1.49	1.48
徳 島 県	1.44	1.48
香 川 県	1.51	1.47
愛 媛 県	1.40	1.40
高 知 県	1.45	1.43
福 岡 県	1.37	1.41
佐 賀 県	1.56	1.59
長 崎 県	1.60	1.61
熊 本 県	1.59	1.60
大 分 県	1.54	1.55
宮 崎 県	1.64	1.65
鹿 児 島 県	1.65	1.61
沖 縄 県	1.80	1.83

注：令和3年の分母に用いた人口は、全国では「人口推計（令和3年10月1日現在）」（総務省統計局）の各歳別日本人人口、都道府県別では5歳階級別日本人人口。

### 3 死亡

#### (1) 死亡数・死亡率

令和3年の死亡数は143万9809人で、前年の137万2755人より6万7054人増加している(表1)。

死亡数の年次推移をみると、昭和50年代後半から増加傾向となり、平成15年に100万人を超え、増加傾向が続くなか、令和2年は11年ぶりに減少したが、令和3年は再度増加に転じ140万人台となっている。

75歳以上の高齢者の死亡数は、昭和50年代後半から増加しており、平成24年からは全死亡数の7割を超えている。(図4)

死亡率(人口10万対)を年齢(5歳階級)別にみると、5~14歳、20~34歳、55~59歳及び70歳以上の各階級で前年より上昇している(表6-1)。

死亡率性比(男の死亡率/女の死亡率×100)を年齢(5歳階級)別にみると、各階級で100以上となっており、55~79歳の各階級では、男の死亡率が女の死亡率の2倍以上となっている(表6-2)。

図4 死亡数及び死亡率(人口千対)の年次推移

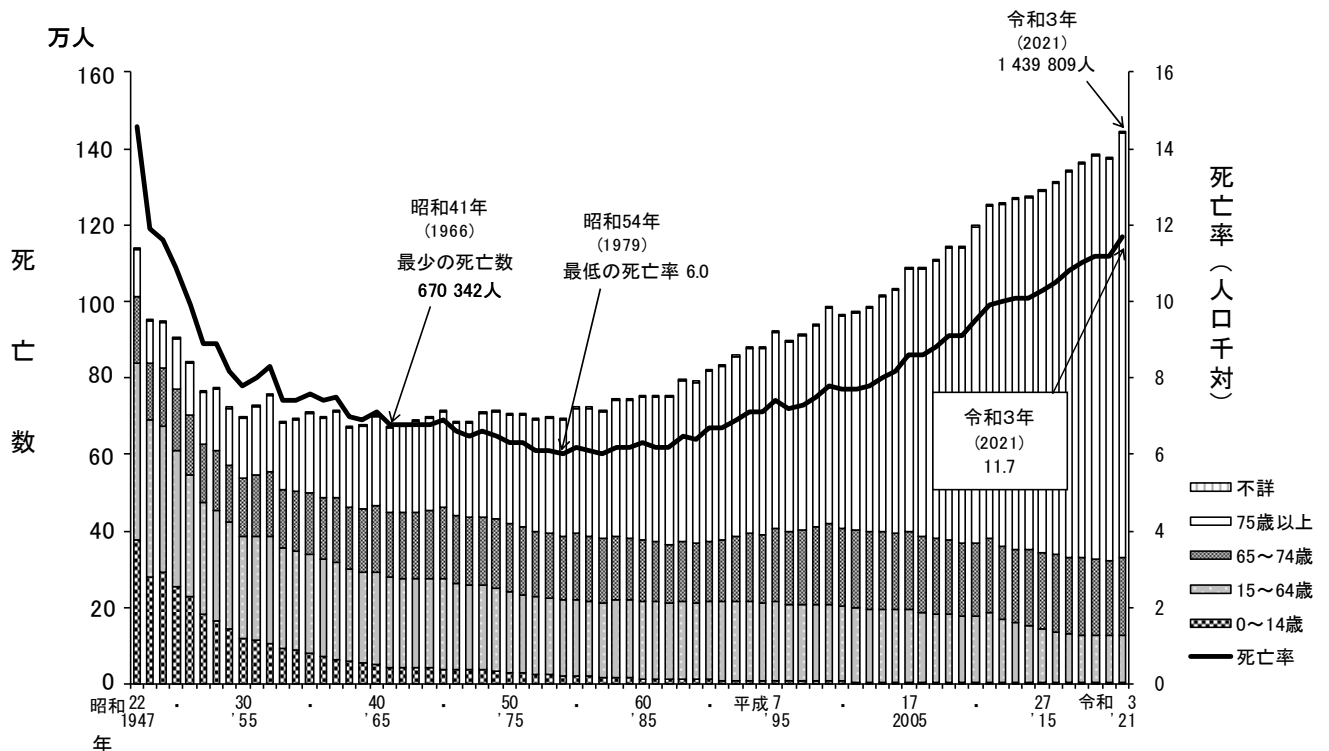


表6-1 年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

年齢階級	死亡数（人）			死亡率		
	令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	対前年増減	令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	対前年増減
総数	1 439 809	1 372 755	67 054	1 172.7	1 112.5	60.2
0～4歳	1 882	1 979	△ 97	43.7	44.4	△ 0.7
5～9	330	306	24	6.7	6.1	0.6
10～14	441	426	15	8.3	8.0	0.3
15～19	1 203	1 262	△ 59	21.8	22.5	△ 0.7
20～24	2 183	2 180	3	37.1	36.8	0.3
25～29	2 321	2 248	73	39.0	37.8	1.2
30～34	2 862	2 902	△ 40	46.1	45.6	0.5
35～39	4 291	4 396	△ 105	60.6	60.8	△ 0.2
40～44	7 153	7 678	△ 525	89.9	93.0	△ 3.1
45～49	13 671	14 111	△ 440	143.2	145.8	△ 2.6
50～54	20 940	19 812	1 128	230.7	231.2	△ 0.5
55～59	27 778	27 521	257	361.3	352.4	8.9
60～64	40 077	40 514	△ 437	549.1	551.0	△ 1.9
65～69	69 499	72 970	△ 3 471	891.0	893.1	△ 2.1
70～74	135 790	124 099	11 691	1 411.5	1 357.8	53.7
75～79	158 856	162 136	△ 3 280	2 378.5	2 305.9	72.6
80～84	225 170	216 526	8 644	4 064.4	4 023.1	41.3
85～89	292 355	276 507	15 848	7 574.3	7 411.0	163.3
90～94	264 183	245 216	18 967	13 904.4	13 574.6	329.8
95～99	134 035	119 379	14 656	25 006.5	23 916.7	1 089.8
100歳以上	34 261	30 149	4 112	40 307.1	37 613.8	2 693.3

注：総数には年齢不詳を含む。

表6-2 性・年齢（5歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）・死亡率性比（令和3年(2021)）

年齢階級	死亡数（人）		死亡率		死亡率性比
	男	女	男	女	
総数	738 105	701 704	1 236.6	1 112.2	111.2
0～4歳	1 017	865	46.2	41.1	112.4
5～9	194	136	7.6	5.6	135.7
10～14	244	197	9.0	7.6	118.4
15～19	755	448	26.7	16.7	159.9
20～24	1 440	743	47.9	25.8	185.7
25～29	1 526	795	50.3	27.3	184.2
30～34	1 837	1 025	58.1	33.7	172.4
35～39	2 770	1 521	76.9	43.7	176.0
40～44	4 442	2 711	109.8	69.4	158.2
45～49	8 707	4 964	179.6	105.7	169.9
50～54	13 492	7 448	293.9	165.9	177.2
55～59	18 649	9 129	484.0	238.0	203.4
60～64	27 706	12 371	766.3	335.9	228.1
65～69	48 333	21 166	1 274.0	528.3	241.2
70～74	93 033	42 757	2 048.7	841.8	243.4
75～79	102 242	56 614	3 435.4	1 529.0	224.7
80～84	132 084	93 086	5 739.1	2 874.3	199.7
85～89	144 420	147 935	10 440.0	5 973.5	174.8
90～94	97 726	166 457	18 473.7	12 150.1	152.0
95～99	32 293	101 742	31 051.0	23 551.4	131.8
100歳以上	4 787	29 474	47 870.0	39 298.7	121.8

注：1）総数には年齢不詳を含む。

2）死亡率性比＝男の死亡率／女の死亡率×100

## (2) 死因

### ① 死因順位

令和3年の死亡数を死因順位別にみると、第1位は悪性新生物<腫瘍>で38万1497人(死亡率(人口10万対)は310.7)、第2位は心疾患(高血圧性を除く)で21万4623人(同174.8)、第3位は老衰で15万2024人(同123.8)、第4位は脳血管疾患で10万4588人(同85.2)となっている(表7)。

主な死因別の死亡率の年次推移をみると、悪性新生物<腫瘍>は一貫して上昇しており、昭和56年以降死因順位第1位であり、令和3年の全死亡者に占める割合は26.5%となっている。

心疾患(高血圧性を除く)は、昭和60年に脳血管疾患にかわり第2位となり、令和3年は全死亡者に占める割合は14.9%となっている。

老衰は、昭和22年をピークに低下傾向が続いたが、平成13年以降上昇しており、平成30年に脳血管疾患にかわり第3位となり、令和3年は全死亡者に占める割合は10.6%となった。

脳血管疾患は、昭和45年をピークに低下傾向が続き、令和3年の全死亡者に占める割合は7.3%となっている。(図5、図6)

令和3年の死亡数を死因別にみると、肺炎は7万3190人で、新型コロナウイルス感染症は1万6756人となっている(表7)。

図5 主な死因の構成割合(令和3年(2021))

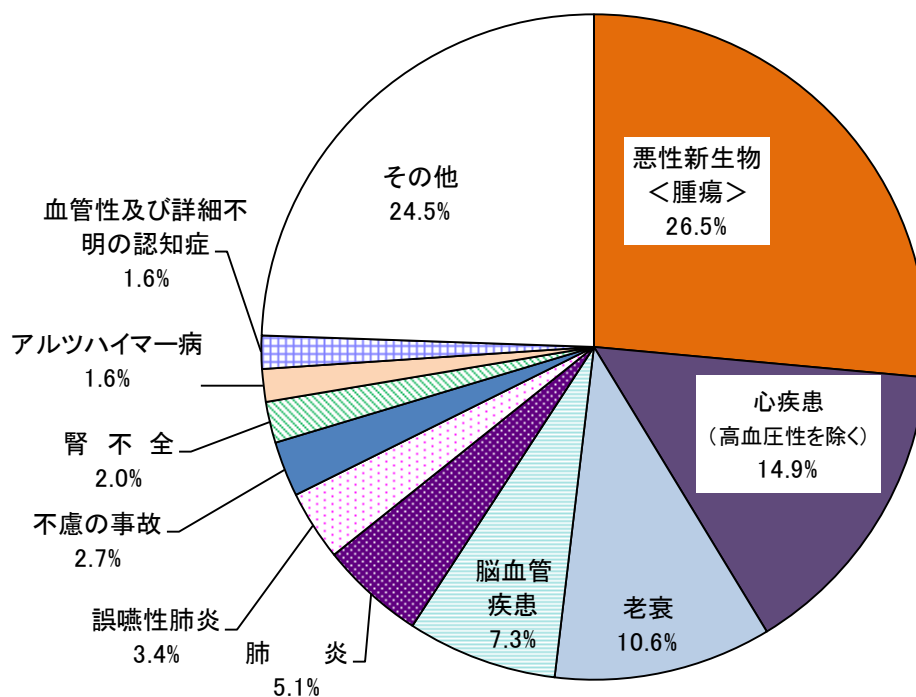
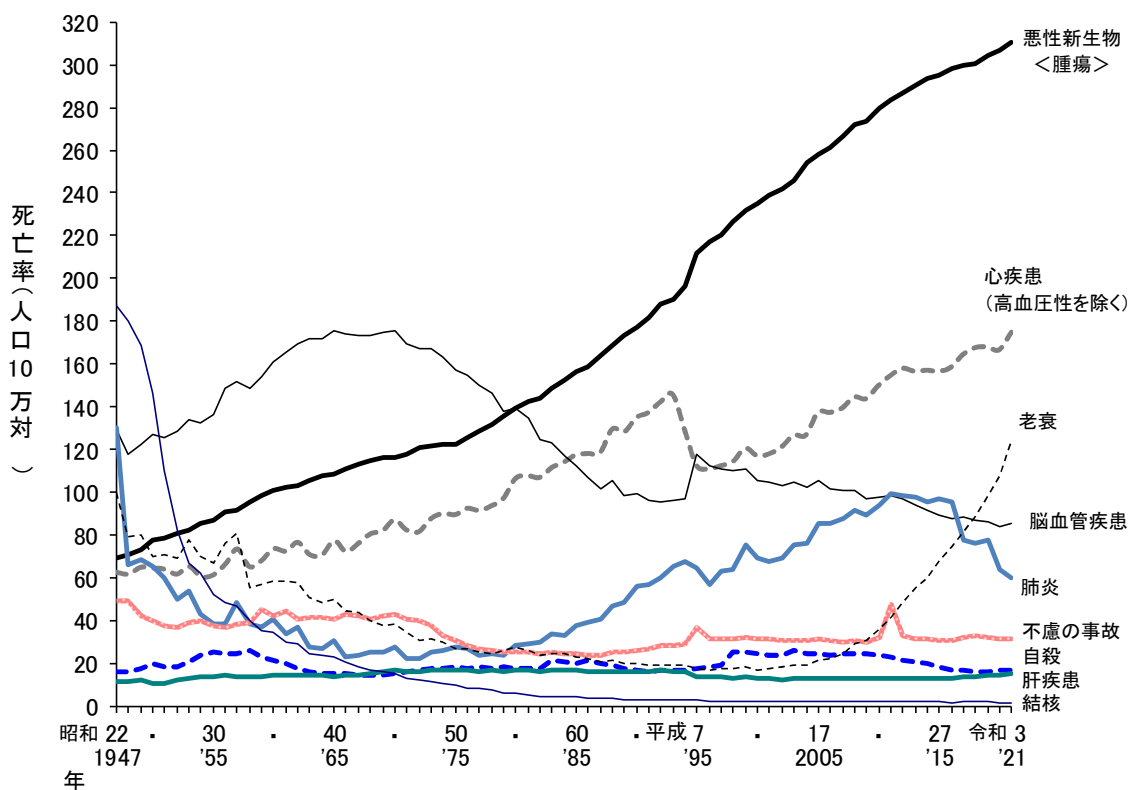


表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死 因	令和3年(2021)								令和2年(2020)			
	死因順位	総 数		死因順位	男		死因順位	女		死因順位	総 数	
		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率
全 死 因		1 439 809	1 172.7		738 105	1 236.6		701 704	1 112.2		1 372 755	1 112.5
悪性新生物〈腫瘍〉	(1)	381 497	310.7	(1)	222 465	372.7	(1)	159 032	252.1	(1)	378 385	306.6
心 疾 患 (高血圧性を除く)	(2)	214 623	174.8	(2)	103 644	173.6	(2)	110 979	175.9	(2)	205 596	166.6
老 衰	(3)	152 024	123.8	(5)	41 283	69.2	(3)	110 741	175.5	(3)	132 440	107.3
脳 血 管 疾 患	(4)	104 588	85.2	(3)	51 590	86.4	(4)	52 998	84.0	(4)	102 978	83.5
肺 炎	(5)	73 190	59.6	(4)	42 335	70.9	(5)	30 855	48.9	(5)	78 450	63.6
誤 嚥 性 肺 炎	(6)	49 489	40.3	(6)	29 320	49.1	(6)	20 169	32.0	(6)	42 746	34.6
不 慮 の 事 故	(7)	38 296	31.2	(7)	21 990	36.8	(7)	16 306	25.8	(7)	38 133	30.9
腎 不 全	(8)	28 686	23.4	(8)	15 079	25.3	(10)	13 607	21.6	(8)	26 948	21.8
ア ル ツ ハ イ マ ー 病	(9)	22 960	18.7	(15)	7 987	13.4	(8)	14 973	23.7	(9)	20 852	16.9
血 管 性 及 び 詳 細 不 明 の 症	(10)	22 343	18.2	(14)	8 162	13.7	(9)	14 181	22.5	(10)	20 815	16.9

注：1) 男の9位は「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」で死亡数は13 668、死亡率は22.9。10位は「間質性肺疾患」で死亡数は13 584、死亡率は22.8である。  
 2) 「結核」は死亡数が1 844、死亡率は1.5である。  
 3) 「熱中症」は死亡数が750、死亡率は0.6である。  
 4) 「新型コロナウイルス感染症」は死亡数が16 756、死亡率は13.6である。

図6 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1) 平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。  
 2) 平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検案書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。  
 3) 平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの特長によるものと考えられる。  
 4) 平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平29年1月適用）による原死因選択ルールの特長によるものと考えられる。

## ② 年齢別死因

性・年齢（5歳階級）別に主な死因の構成割合をみると、男は5～9歳及び45～94歳では悪性新生物<腫瘍>、10～44歳では自殺、95歳以上では老衰が多く、女は5～9歳及び35～89歳では悪性新生物<腫瘍>、10～34歳では自殺、90歳以上では老衰が多くなっている。また、悪性新生物<腫瘍>のピークは、男では65～69歳、女では55～59歳となっている。（図7-1）

1歳未満の乳児死亡数の死因別構成割合では、男女とも「先天奇形、変形及び染色体異常」の占める割合が多くなっている（図7-2）。

図7-1 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（令和3年(2021)）

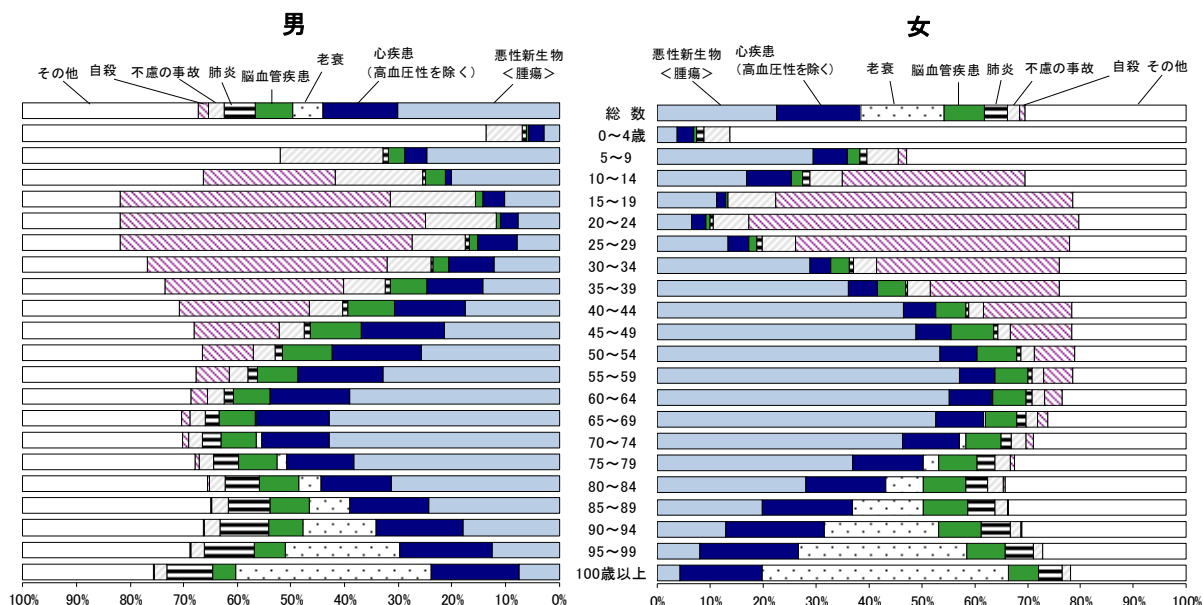
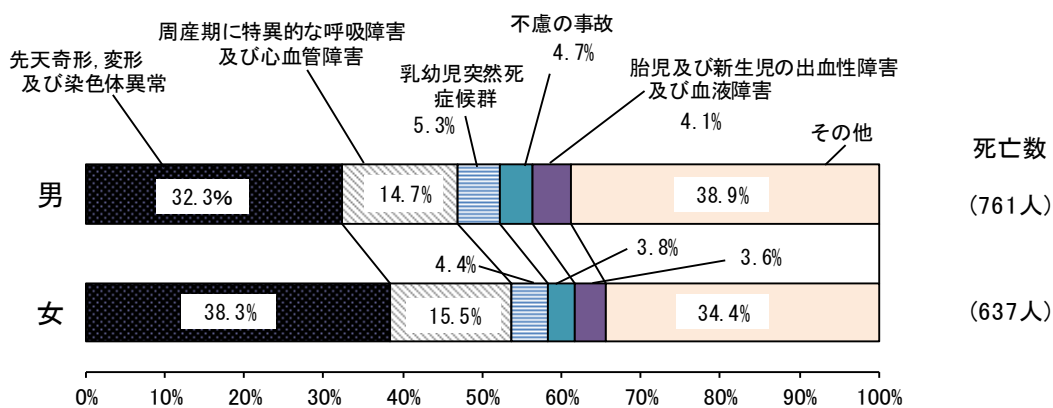


図7-2 乳児死亡の主な死因の構成割合（令和3年(2021)）



### ③ 部位別にみた悪性新生物<腫瘍>

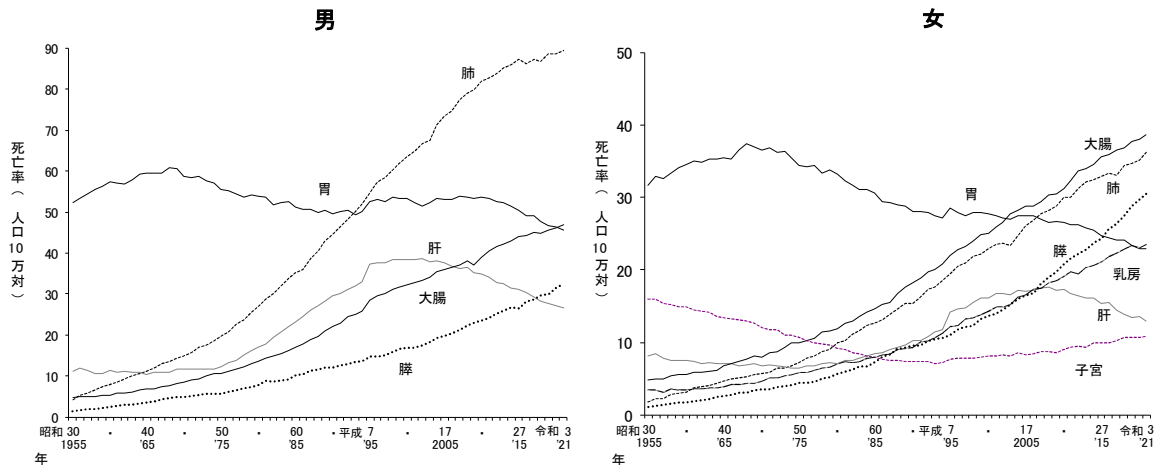
悪性新生物<腫瘍>の主な部位別に死亡率（人口10万対）をみると、男では「肺」がもっとも高く、平成5年以降第1位となり、令和3年の死亡率は89.3（死亡数は5万3279人）となっている。女では「大腸」と「肺」が高く、「大腸」は平成15年以降第1位となり、令和3年の死亡率は38.6（死亡数は2万4337人）となっている。（表8、図8）

**表8 悪性新生物<腫瘍>の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）**

部位	昭和40年 (1965)	50 ( '75)	60 ( '85)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	3 ( '21)
死 亡 数 (人)										
男										
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	30 810	28 843	28 043	27 771	27 196
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	19 008	17 032	16 750	16 271	15 913
膵	1 748	3 155	5 953	8 965	12 284	16 186	17 938	18 124	18 880	19 333
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	53 211	52 401	53 338	53 247	53 279
大腸	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	26 819	27 098	27 416	27 718	28 079
女										
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	15 871	15 349	14 888	14 548	14 428
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	9 882	8 893	8 514	8 568	8 189
膵	1 318	2 480	4 488	7 054	10 643	15 682	17 452	18 232	18 797	19 245
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	21 171	21 927	22 056	22 338	22 933
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	13 585	14 653	14 839	14 650	14 803
子宮	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	6 429	6 800	6 804	6 808	6 818
大腸	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	22 883	23 560	24 004	24 070	24 337
死 亡 率										
男										
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	50.5	47.7	46.6	46.3	45.6
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	31.1	28.2	27.8	27.1	26.7
膵	3.6	5.8	10.1	14.7	19.9	26.5	29.7	30.1	31.5	32.4
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	87.2	86.7	88.6	88.7	89.3
大腸	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	43.9	44.8	45.5	46.2	47.0
女										
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	24.7	24.1	23.4	22.9	22.9
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	15.4	13.9	13.4	13.5	13.0
膵	2.6	4.4	7.3	11.1	16.5	24.4	27.4	28.7	29.7	30.5
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	32.9	34.4	34.7	35.2	36.3
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	21.1	23.0	23.4	23.1	23.5
子宮	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	10.0	10.7	10.7	10.7	10.8
大腸	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	35.6	36.9	37.8	38.0	38.6

注：1） 大腸の悪性新生物<腫瘍>は、結腸の悪性新生物<腫瘍>と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。  
2） 平成6年以前の子宮の悪性新生物<腫瘍>は、胎盤を含む。

**図8 悪性新生物<腫瘍>の主な部位別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移**



注：1） 大腸の悪性新生物<腫瘍>は、結腸の悪性新生物<腫瘍>と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>を示す。ただし、昭和42年までは直腸肛門部の悪性新生物を含む。  
2） 平成6年以前の子宮の悪性新生物<腫瘍>は、胎盤を含む。

## 4 婚姻

令和3年の婚姻件数は50万1116組で、前年の52万5507組より2万4391組減少し、婚姻率（人口千対）は4.1で、前年の4.3より低下している（表1）。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和47年の109万9984組をピークに、昭和50年代以降は増加と減少を繰り返しながら推移している。平成25年から減少が続き、令和元年には7年ぶりの増加となったが、令和2年からは再び減少している。（図9）

初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合を10年ごとに比較すると、ピークの年齢は、20年前からは変わっていないが、年齢の低い者の割合が低下し、高い年齢の者の割合が上昇する傾向にある（図10）。

年齢（5歳階級）別に妻の初婚率（女性人口千対）をみると、すべての年齢階級において前年に比べ低下している（表9）。

令和3年の平均初婚年齢は、夫31.0歳、妻29.5歳で、妻は前年より上昇している（表10-1）。

これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは、夫は宮崎県で29.9歳、妻は和歌山県と山口県で28.7歳、最も高いのは夫妻とも東京都で、夫32.2歳、妻30.5歳となっている（表10-2）。

再婚件数の割合をみると、夫19.1%、妻16.6%で、夫妻とも前年より低下している（表11）。

図9 婚姻件数及び婚姻率（人口千対）の年次推移

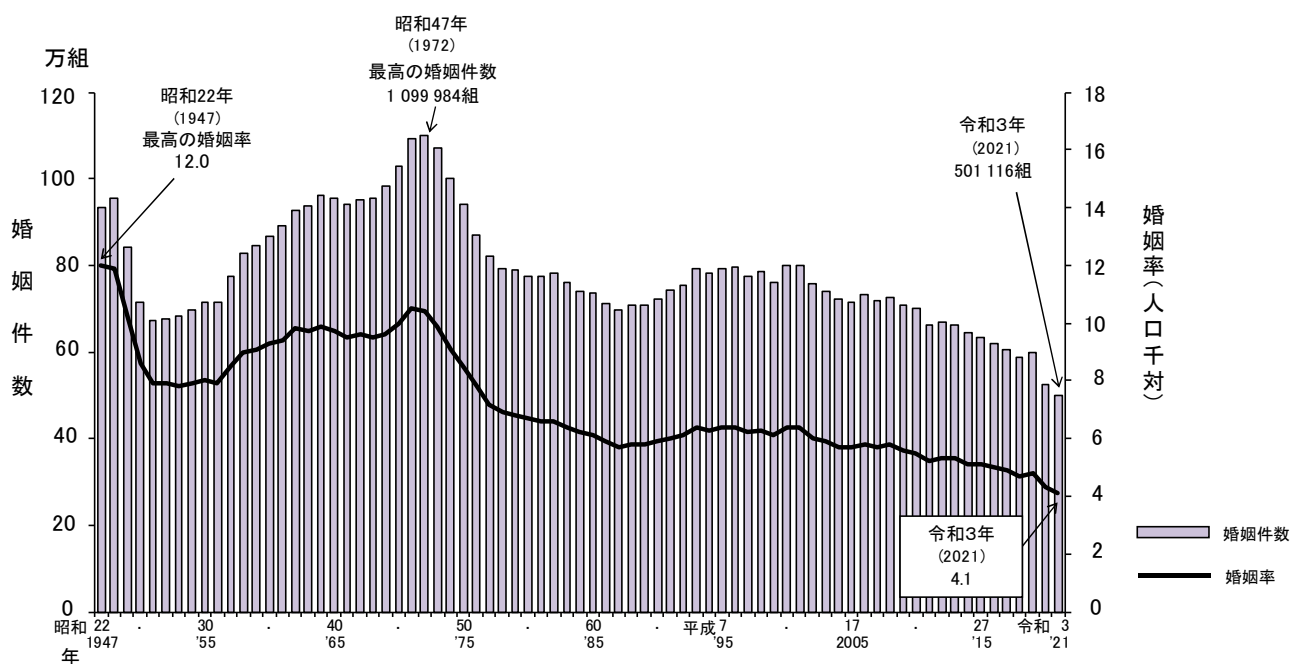
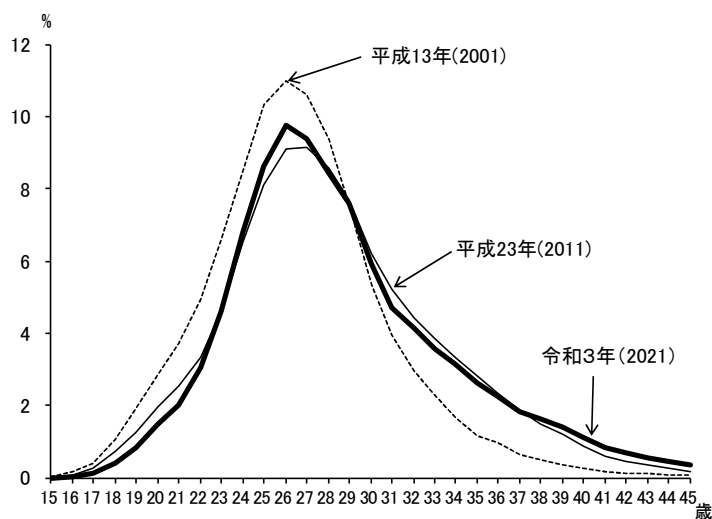




図 10 初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合



注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 9 年齢（5歳階級）別にみた妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成 7 年 (1995)	48.89	70.64	18.45	3.84
17 (2005)	34.12	60.06	24.41	7.24
27 ('15)	26.12	58.09	28.83	11.44
30 ('18)	23.79	55.71	26.37	10.57
令和元年 ('19)	23.34	56.27	27.19	10.81
2 ('20)	20.46	48.58	23.03	9.09
3 ('21)	18.63	44.96	21.12	8.33

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 11 全婚姻件数に対する夫妻の再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成 7 年 (1995)	13.2	11.6
17 (2005)	18.2	16.0
27 ('15)	19.7	16.8
30 ('18)	19.7	16.9
令和元年 ('19)	19.7	16.9
2 ('20)	19.4	16.8
3 ('21)	19.1	16.6

表 10-1 夫妻の平均初婚年齢の年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成 7 年 (1995)	28.5	26.3
17 (2005)	29.8	28.0
27 ('15)	31.1	29.4
30 ('18)	31.1	29.4
令和元年 ('19)	31.2	29.6
2 ('20)	31.0	29.4
3 ('21)	31.0	29.5

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 10-2 都道府県別にみた夫妻の平均初婚年齢(令和3年(2021))

都道府県	夫	妻
	歳	歳
北海道	30.5	29.4
青森	30.7	29.1
岩手	30.9	29.2
宮城	30.9	29.5
秋田	30.9	29.4
山形	30.7	29.1
福島	30.6	29.1
茨城	31.0	29.3
栃木	31.2	29.5
群馬	30.9	29.3
埼玉	31.4	29.6
千葉	31.3	29.7
東京都	32.2	30.5
神奈川県	31.6	30.0
新潟	30.6	29.2
富山	30.5	28.9
石川	30.4	28.9
福井	30.3	28.9
山梨	30.9	29.5
長野	30.9	29.5
岐阜	30.7	28.9
静岡県	30.8	29.2
愛知県	30.7	29.0
三重	30.6	28.9
滋賀	30.7	29.2
京都	31.1	29.7
大阪	30.8	29.5
兵庫県	30.6	29.4
奈良	31.1	29.4
和歌山	30.3	28.7
鳥取	30.3	28.8
島根	30.4	29.0
岡山	30.1	28.8
広島	30.1	28.9
山口	30.1	28.7
徳島	30.3	29.2
香川	30.3	29.0
愛媛	30.1	29.0
高知	30.8	29.6
福岡	30.6	29.3
佐賀	30.1	29.1
長崎	30.2	29.1
熊本	30.4	29.3
大分	30.3	29.1
宮崎	29.9	28.9
鹿児島	30.2	29.1
沖縄	30.4	29.3

注：令和3年(2021)に結婚生活に入ったもの。

## 5 離婚

令和3年の離婚件数は18万4386組で、前年の19万3253組より8867組減少し、離婚率（人口千対）は1.50で、前年の1.57より低下している（表1）。

離婚件数の年次推移をみると、昭和39年以降毎年増加を続けたが、昭和59年からは減少した。平成に入り再び増加傾向にあったが、平成14年の28万9836組をピークに減少傾向が続いている。（図11）

同居期間別に離婚件数をみると、令和3年は25年未満の各階級と30～35年で前年より減少している（表12、図12）。

図11 離婚件数及び離婚率（人口千対）の年次推移

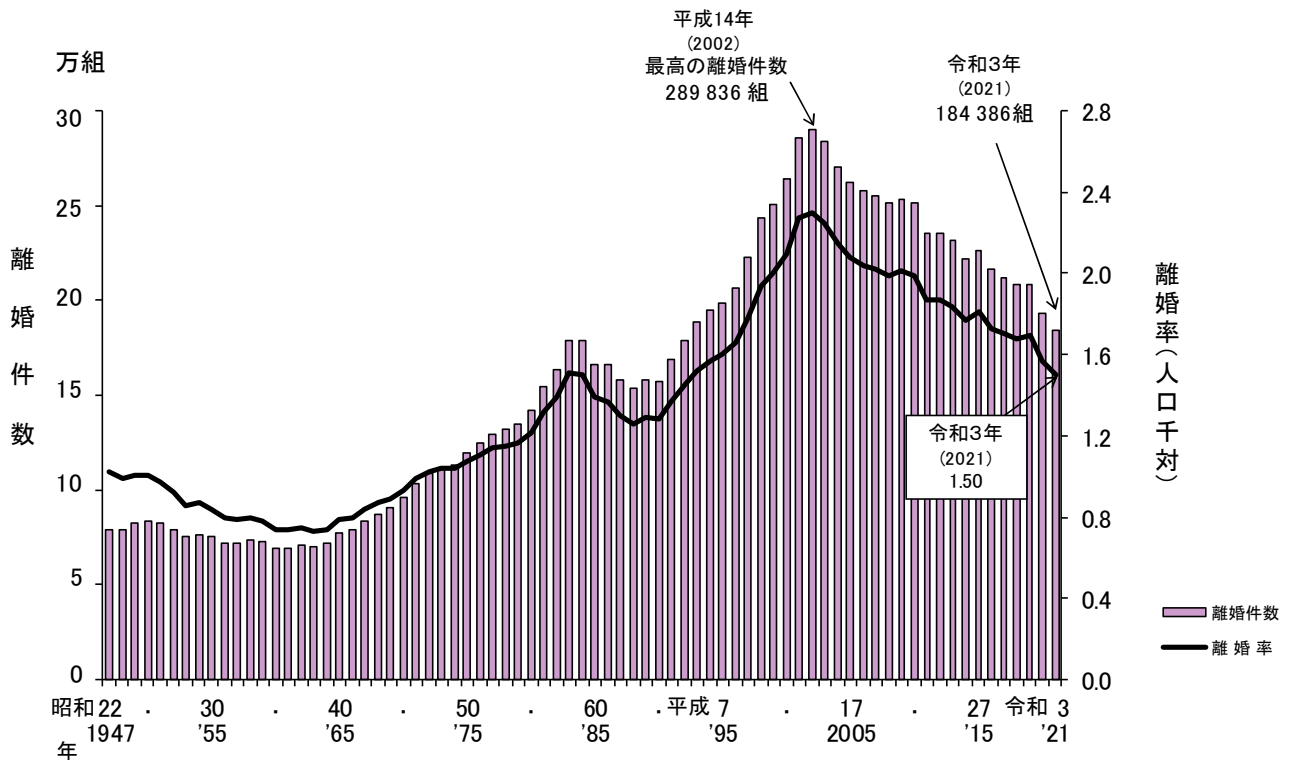
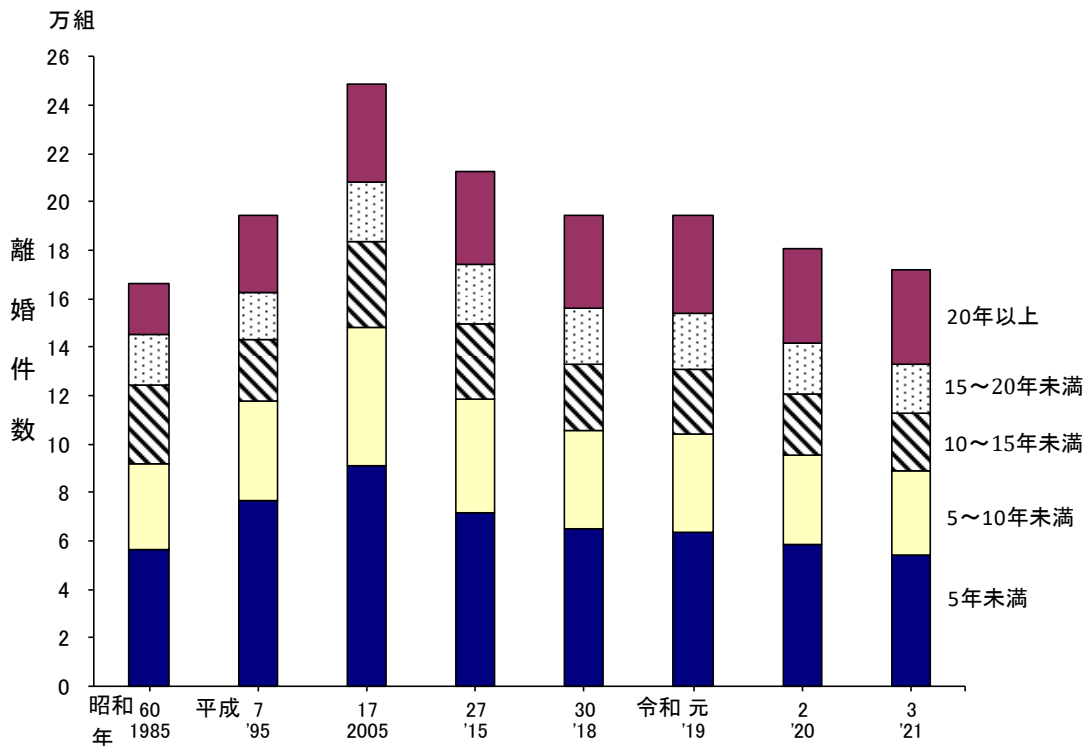


表 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年 (1985)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	3 ( '21)	対前年(3年-2年)	
									増減数	増減率 (%)
総 数	166 640	199 016	261 917	226 238	208 333	208 496	193 253	184 386	△ 8 867	△ 4.6
5年未満	56 442	76 710	90 885	71 729	64 862	63 826	58 846	54 510	△ 4 336	△ 7.4
1年未満	12 656	14 893	16 558	13 865	12 327	11 834	10 973	9 853	△ 1 120	△10.2
1～2	12 817	18 081	20 159	16 272	14 623	14 513	13 400	12 701	△ 699	△ 5.2
2～3	11 710	16 591	19 435	15 352	14 146	13 634	12 588	12 043	△ 545	△ 4.3
3～4	10 434	14 576	18 144	13 810	12 588	12 612	11 627	10 535	△ 1 092	△ 9.4
4～5	8 825	12 569	16 589	12 430	11 178	11 233	10 258	9 378	△ 880	△ 8.6
5～10年未満	35 338	41 185	57 562	47 086	40 863	40 052	36 572	34 115	△ 2 457	△ 6.7
10～15年未満	32 310	25 308	35 093	31 112	27 597	27 220	25 557	24 331	△ 1 226	△ 4.8
15～20年未満	21 528	19 153	24 885	23 942	22 460	22 629	21 008	19 792	△ 1 216	△ 5.8
20年以上	20 434	31 877	40 395	38 648	38 537	40 396	38 981	38 968	△ 13	△ 0.0
20～25年未満	12 706	17 847	18 401	17 051	17 125	17 827	17 321	16 863	△ 458	△ 2.6
25～30	4 827	8 684	10 747	10 014	10 247	10 924	10 517	10 766	249	2.4
30～35	1 793	3 506	6 453	5 315	5 031	5 283	5 035	5 028	△ 7	△ 0.1
35年以上	1 108	1 840	4 794	6 268	6 134	6 362	6 108	6 311	203	3.3

注：総数には同居期間不詳を含む。

図 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移



注：同居期間不詳は含まない。



# 統 計 表

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-1)

年次 <sup>1)</sup>	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1899	明治 32年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894
1900	33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790
1901	34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781
1902	35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709
1903	36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808
1904	37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971
1905	38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109
1906	39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039
1907	40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674
1908	41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368
1909	42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586
1910	43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623
1911	44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897
1912	大正 元年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658
1913	2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184
1914	3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587
1915	4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533
1916	5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990
1917	6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744
1918	7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830
1919	8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720
1920	9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468
1921	10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306
1922	11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373
1923	12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812
1924	13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574
1925	14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385
1926	昭和 元年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671
1927	2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414
1928	3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141
1929	4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798
1930	5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234
1931	6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893
1932	7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398
1933	8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266
1934	9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099
1935	10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768
1936	11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691
1937	12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835
1938	13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516
1939	14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813
1940	15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272
1941	16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724
1942	17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030
1943	18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724
1947	22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
1948	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
1949	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
1951	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
1952	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
1953	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
1954	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089
1955	30	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
1956	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
1957	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
1958	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
1959	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129

注： \*印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

(単位：人)

年次 <sup>1)</sup>	出生数	死亡数	(再掲)		自然増減数	
			乳児死亡数	新生児死亡数		
1960	昭和 35 年	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989	平成 元年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006	18	1 092 674	1 084 451	2 864	1 444	8 223
2007	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
2009	21	1 070 036	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 829
2010	22	1 071 305	1 197 014	2 450	1 167	△ 125 709
2011	23	1 050 807	1 253 068	2 463	1 147	△ 202 261
2012	24	1 037 232	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 127
2013	25	1 029 817	1 268 438	2 185	1 026	△ 238 621
2014	26	1 003 609	1 273 025	2 080	952	△ 269 416
2015	27	1 005 721	1 290 510	1 916	902	△ 284 789
2016	28	977 242	1 308 158	1 929	875	△ 330 916
2017	29	946 146	1 340 567	1 762	833	△ 394 421
2018	30	918 400	1 362 470	1 748	801	△ 444 070
2019	令和 元年	865 239	1 381 093	1 654	755	△ 515 854
2020	2	840 835	1 372 755	1 512	704	△ 531 920
2021	* 3	811 604	1 439 809	1 398	657	△ 628 205

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-2)

年次 <sup>1)</sup>	死産数			<sup>3)</sup> 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	<sup>4)</sup> (参考) 周産期死亡数	
	総数	自然死産	人工死産					
1899	明治 32年	135 727	...	...	297 372	66 545	...	
1900	33	137 987	...	...	346 528	63 828	...	
1901	34	155 489	...	...	378 457	63 442	...	
1902	35	157 708	...	...	394 165	64 139	...	
1903	36	153 920	...	...	370 961	65 392	...	
1904	37	147 058	...	...	398 930	63 913	...	
1905	38	142 092	...	...	350 898	60 061	...	
1906	39	149 731	...	...	352 857	65 398	...	
1907	40	158 814	...	...	432 949	61 058	...	
1908	41	162 676	...	...	461 254	60 226	...	
1909	42	161 576	...	...	437 882	58 936	...	
1910	43	157 392	...	...	441 222	59 432	...	
1911	44	155 319	...	...	433 117	58 067	...	
1912	大正 元年	147 545	...	...	430 422	59 143	...	
1913	2	147 769	...	...	431 287	59 536	...	
1914	3	145 692	...	...	452 932	59 992	...	
1915	4	141 301	...	...	445 210	59 943	...	
1916	5	139 998	...	...	433 680	60 254	...	
1917	6	140 328	...	...	447 970	55 812	...	
1918	7	142 507	...	...	500 580	56 474	...	
1919	8	132 939	...	...	480 136	56 812	...	
1920	9	144 038	...	...	546 207	55 511	...	
1921	10	138 301	...	...	519 217	53 402	...	
1922	11	132 244	...	...	515 916	53 053	...	
1923	12	133 863	...	...	512 689	51 212	...	
1924	13	125 839	...	...	513 130	51 770	...	
1925	14	124 403	...	...	521 438	51 687	...	
1926	昭和 元年	124 038	...	...	502 847	50 119	...	
1927	2	116 922	...	...	487 850	50 626	...	
1928	3	120 191	...	...	499 555	49 119	...	
1929	4	116 971	...	...	497 410	51 222	...	
1930	5	117 730	...	...	506 674	51 259	...	
1931	6	116 509	...	...	496 574	50 609	...	
1932	7	119 579	...	...	515 270	51 437	...	
1933	8	114 138	...	...	486 058	49 282	...	
1934	9	113 043	...	...	512 654	48 610	...	
1935	10	115 593	...	...	556 730	48 528	...	
1936	11	111 056	...	...	549 116	46 167	...	
1937	12	111 485	...	...	674 500	46 500	...	
1938	13	99 528	...	...	538 831	44 656	...	
1939	14	98 349	...	...	554 321	45 970	...	
1940	15	102 034	...	...	666 575	48 556	...	
1941	16	103 400	...	...	791 625	49 424	...	
1942	17	95 448	...	...	679 044	46 268	...	
1943	18	92 889	...	...	743 842	49 705	...	
1947	22	123 837	...	...	934 170	79 551	...	
1948	23	<sup>2)</sup> 143 963	* 104 325	* 31 055	...	953 999	...	
1949	24	<sup>2)</sup> 192 677	* 114 161	* 75 585	...	842 170	...	
1950	25	216 974	106 594	110 380	...	715 081	83 689	108 843
1951	26	217 231	101 237	115 994	...	671 905	82 331	99 865
1952	27	203 824	94 508	109 316	...	676 995	79 021	91 527
1953	28	193 274	89 751	103 523	...	682 077	75 255	85 932
1954	29	187 119	87 201	99 918	...	697 809	76 759	79 776
1955	30	183 265	85 159	98 106	...	714 861	75 267	75 918
1956	31	179 007	86 558	92 449	...	715 934	72 040	75 706
1957	32	176 353	86 895	89 458	...	773 362	71 651	70 502
1958	33	185 148	92 282	92 866	...	826 902	74 004	72 625
1959	34	181 893	92 688	89 205	...	847 135	72 455	69 912

注： \*印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。



(単位：人、胎、組)

年次 <sup>1)</sup>		死産数			周産期死亡数 <sup>3)</sup>	婚姻件数	離婚件数	(参考) <sup>4)</sup> 周産期死亡数
		総数	自然死産	人工死産				
1960	昭和 35年	179 281	93 424	85 857	...	866 115	69 410	66 552
1961	36	179 895	96 032	83 863	...	890 158	69 323	65 063
1962	37	177 363	97 256	80 107	...	928 341	71 394	62 650
1963	38	175 424	97 711	77 713	...	937 516	69 996	60 049
1964	39	168 046	97 357	70 689	...	963 130	72 306	56 827
1965	40	161 617	94 476	67 141	...	954 852	77 195	54 904
1966	41	148 248	83 253	64 995	...	940 120	79 432	42 583
1967	42	149 389	90 938	58 451	...	953 096	83 478	50 846
1968	43	143 259	87 381	55 878	...	956 312	87 327	45 921
1969	44	139 211	85 788	53 423	...	984 142	91 280	43 419
1970	45	135 095	84 073	51 022	...	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	130 920	83 827	47 093	...	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	125 154	81 741	43 413	...	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	116 171	78 613	37 558	...	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	109 738	74 618	35 120	...	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	101 862	67 643	34 219	...	941 628	119 135	30 513
1976	51	101 930	64 046	37 884	...	871 543	124 512	27 133
1977	52	95 247	60 330	34 917	...	821 029	129 485	24 708
1978	53	87 463	55 818	31 645	...	793 257	132 146	22 217
1979	54	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成元年	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	34 365	14 288	20 077	5 541	720 418	270 804	3 671
2005	17	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	30 911	13 424	17 487	5 100	730 973	257 475	3 420
2007	19	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	20	28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178
2009	21	27 005	12 214	14 791	4 519	707 740	253 354	3 096
2010	22	26 560	12 245	14 315	4 515	700 222	251 379	3 065
2011	23	25 751	11 940	13 811	4 315	661 898	235 720	2 961
2012	24	24 800	11 448	13 352	4 133	668 870	235 407	2 759
2013	25	24 102	10 938	13 164	3 862	660 622	231 385	2 649
2014	26	23 526	10 906	12 620	3 751	643 783	222 115	2 502
2015	27	22 621	10 864	11 757	3 729	635 225	226 238	2 495
2016	28	20 941	10 070	10 871	3 518	620 707	216 856	2 377
2017	29	20 364	9 740	10 624	3 309	606 952	212 296	2 242
2018	30	19 614	9 252	10 362	2 999	586 481	208 333	1 997
2019	令和元年	19 454	8 997	10 457	2 955	599 007	208 496	1 953
2020	2	17 278	8 188	9 090	2 664	525 507	193 253	1 805
2021	* 3	16 277	8 086	8 191	2 741	501 116	184 386	1 814

注：3) 周産期死亡数は、妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

4) (参考)の周産期死亡数は、妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-1）

年次 <sup>1)</sup>		出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 <sup>2)</sup>	自然死産率 <sup>2)</sup>	人工死産率 <sup>2)</sup>
		(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出産千対)		
1899	明治 32年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1	...	...
1900	33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5	...	...
1901	34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8	...	...
1902	35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5	...	...
1903	36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6	...	...
1904	37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6	...	...
1905	38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1	...	...
1906	39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0	...	...
1907	40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6	...	...
1908	41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1	...	...
1909	42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1	...	...
1910	43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2	...	...
1911	44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6	...	...
1912	大正 元年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3	...	...
1913	2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6	...	...
1914	3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6	...	...
1915	4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8	...	...
1916	5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0	...	...
1917	6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9	...	...
1918	7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7	...	...
1919	8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5	...	...
1920	9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4	...	...
1921	10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0	...	...
1922	11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9	...	...
1923	12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5	...	...
1924	13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2	...	...
1925	14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3	...	...
1926	昭和 元年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7	...	...
1927	2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7	...	...
1928	3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3	...	...
1929	4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3	...	...
1930	5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4	...	...
1931	6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5	...	...
1932	7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9	...	...
1933	8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1	...	...
1934	9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4	...	...
1935	10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1	...	...
1936	11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2	...	...
1937	12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6	...	...
1938	13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1	...	...
1939	14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2	...	...
1940	15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0	...	...
1941	16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4	...	...
1942	17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0	...	...
1943	18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6	...	...
1947	22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	...	...
1948	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9
1949	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
1951	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
1952	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
1953	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
1954	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1
1955	30	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
1956	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
1957	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
1958	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
1959	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3

注： \*印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

年 次 <sup>1)</sup>		出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 <sup>2)</sup>	自然死産率 <sup>2)</sup>	人工死産率 <sup>2)</sup>
		(人口千対)	(人口千対)	(出生千対)	(出生千対)	(人口千対)	(出産千対)		
1960	昭和 35年	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
1989	平成 元年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
2008	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
2009	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
2011	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
2012	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
2013	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
2014	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
2015	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
2016	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
2017	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0
2018	30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0
2019	令和 元年	7.0	11.2	1.9	0.9	△ 4.2	22.0	10.2	11.8
2020	2	6.8	11.1	1.8	0.8	△ 4.3	20.1	9.5	10.6
2021	* 3	6.6	11.7	1.7	0.8	△ 5.1	19.7	9.8	9.9

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-2）

（参考）

年次 <sup>1)</sup>	周産期死亡率 <sup>2)</sup> (出生千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊出生率	年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> <平成27年モデル人口> (人口千対)		年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> <昭和60年モデル人口> (人口千対)		周産期死亡率 <sup>4)</sup> (出生千対)
					男	女	男	女	
					1899	明治 32年	...	6.9	
1900	33	...	7.9	1.46	...	...	...	...	...
1901	34	...	8.5	1.43	...	...	...	...	...
1902	35	...	8.8	1.43	...	...	...	...	...
1903	36	...	8.1	1.44	...	...	...	...	...
1904	37	...	8.6	1.39	...	...	...	...	...
1905	38	...	7.5	1.29	...	...	...	...	...
1906	39	...	7.5	1.39	...	...	...	...	...
1907	40	...	9.1	1.29	...	...	...	...	...
1908	41	...	9.6	1.26	...	...	...	...	...
1909	42	...	9.0	1.21	...	...	...	...	...
1910	43	...	9.0	1.21	...	...	...	...	...
1911	44	...	8.7	1.16	...	...	...	...	...
1912	大正 元年	...	8.5	1.17	...	...	...	...	...
1913	2	...	8.4	1.16	...	...	...	...	...
1914	3	...	8.7	1.15	...	...	...	...	...
1915	4	...	8.4	1.14	...	...	...	...	...
1916	5	...	8.1	1.13	...	...	...	...	...
1917	6	...	8.3	1.03	...	...	...	...	...
1918	7	...	9.1	1.03	...	...	...	...	...
1919	8	...	8.7	1.03	...	...	...	...	...
1920	9	...	9.8	0.99	...	...	...	...	...
1921	10	...	9.2	0.94	...	...	...	...	...
1922	11	...	9.0	0.92	...	...	...	...	...
1923	12	...	8.8	0.88	...	...	...	...	...
1924	13	...	8.7	0.88	...	...	...	...	...
1925	14	...	8.7	0.87	...	...	...	...	...
1926	昭和 元年	...	8.3	0.83	...	...	...	...	...
1927	2	...	7.9	0.82	...	...	...	...	...
1928	3	...	8.0	0.78	...	...	...	...	...
1929	4	...	7.8	0.81	...	...	...	...	...
1930	5	...	7.9	0.80	...	...	...	...	...
1931	6	...	7.6	0.77	...	...	...	...	...
1932	7	...	7.8	0.77	...	...	...	...	...
1933	8	...	7.2	0.73	...	...	...	...	...
1934	9	...	7.5	0.71	...	...	...	...	...
1935	10	...	8.0	0.70	...	...	...	...	...
1936	11	...	7.8	0.66	...	...	...	...	...
1937	12	...	9.5	0.66	...	...	...	...	...
1938	13	...	7.6	0.63	...	...	...	...	...
1939	14	...	7.8	0.64	...	...	...	...	...
1940	15	...	9.3	0.68	...	...	...	...	...
1941	16	...	11.0	0.69	...	...	...	...	...
1942	17	...	9.4	0.64	...	...	...	...	...
1943	18	...	10.2	0.68	...	...	...	...	...
1947	22	...	12.0	1.02	4.54	...	23.6	18.3	...
1948	23	...	11.9	0.99	4.40	...	19.3	15.4	...
1949	24	...	10.3	1.01	4.32	...	18.9	15.0	...
1950	25	...	8.6	1.01	3.65	...	18.6	14.6	46.6
1951	26	...	7.9	0.97	3.26	...	16.9	13.4	46.7
1952	27	...	7.9	0.92	2.98	...	15.7	12.4	45.6
1953	28	...	7.8	0.86	2.69	...	16.4	12.6	46.0
1954	29	...	7.9	0.87	2.48	...	15.2	11.3	45.1
1955	30	...	8.0	0.84	2.37	...	14.8	11.0	43.9
1956	31	...	7.9	0.80	2.22	...	15.6	11.5	45.5
1957	32	...	8.5	0.79	2.04	...	16.3	11.8	45.0
1958	33	...	9.0	0.80	2.11	...	14.4	10.4	43.9
1959	34	...	9.1	0.78	2.04	...	14.4	10.2	43.0

注：\*印は概数である。

1) 昭和19～21年は戦災による資料喪失等資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

2) 周産期死亡率は、妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除している。

(参考)

年次 <sup>1)</sup>	周産期死亡率 <sup>2)</sup> (出産千対)	婚姻率 (人口千対)	離婚率 (人口千対)	合計特殊出生率	年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> <平成27年モデル人口> (人口千対)		年齢調整死亡率 <sup>3)</sup> <昭和60年モデル人口> (人口千対)		周産期死亡率 <sup>4)</sup> (出生千対)	
					男	女	男	女		
					1960	35	...	9.3		0.74
1961	36	...	9.4	0.74	1.96	...	...	14.3	10.0	40.9
1962	37	...	9.8	0.75	1.98	...	...	14.6	10.0	38.7
1963	38	...	9.7	0.73	2.00	...	...	13.4	9.3	36.2
1964	39	...	9.9	0.74	2.05	...	...	13.2	9.1	33.1
1965	40	...	9.7	0.79	2.14	...	...	13.7	9.3	30.1
1966	41	...	9.5	0.80	1.58	...	...	12.7	8.7	31.3
1967	42	...	9.6	0.84	2.23	...	...	12.6	8.5	26.3
1968	43	...	9.5	0.87	2.13	...	...	12.5	8.4	24.5
1969	44	...	9.6	0.89	2.13	...	...	12.4	8.2	23.0
1970	45	...	10.0	0.93	2.13	...	...	12.3	8.2	21.7
1971	46	...	10.5	0.99	2.16	...	...	11.5	7.6	20.4
1972	47	...	10.4	1.02	2.14	...	...	11.2	7.4	19.0
1973	48	...	9.9	1.04	2.14	...	...	11.2	7.4	18.0
1974	49	...	9.1	1.04	2.05	...	...	10.9	7.2	16.9
1975	50	...	8.5	1.07	1.91	...	...	10.4	6.9	16.0
1976	51	...	7.8	1.11	1.85	...	...	10.1	6.6	14.8
1977	52	...	7.2	1.14	1.80	...	...	9.6	6.2	14.1
1978	53	...	6.9	1.15	1.79	...	...	9.4	6.0	13.0
1979	54	21.6	6.8	1.17	1.77	...	...	9.0	5.7	12.5
1980	55	20.2	6.7	1.22	1.75	...	...	9.2	5.8	11.7
1981	56	19.5	6.6	1.32	1.74	...	...	8.9	5.6	10.8
1982	57	18.3	6.6	1.39	1.77	...	...	8.5	5.2	10.1
1983	58	16.9	6.4	1.51	1.80	...	...	8.6	5.2	9.3
1984	59	16.6	6.2	1.50	1.81	...	...	8.3	5.0	8.7
1985	60	15.4	6.1	1.39	1.76	...	...	8.1	4.8	8.0
1986	61	14.6	5.9	1.37	1.72	...	...	7.8	4.6	7.3
1987	62	13.7	5.7	1.30	1.69	...	...	7.6	4.4	6.9
1988	63	12.7	5.8	1.26	1.66	...	...	7.7	4.5	6.5
1989	平成元年	12.1	5.8	1.29	1.57	...	...	7.4	4.2	6.0
1990	2	11.1	5.9	1.28	1.54	...	...	7.5	4.2	5.7
1991	3	8.5	6.0	1.37	1.53	...	...	7.4	4.1	5.3
1992	4	8.1	6.1	1.45	1.50	...	...	7.4	4.0	5.2
1993	5	7.7	6.4	1.52	1.46	...	...	7.3	4.0	5.0
1994	6	7.5	6.3	1.57	1.50	...	...	7.1	3.8	5.0
1995	7	7.0	6.4	1.60	1.42	...	...	7.2	3.8	4.7
1996	8	6.7	6.4	1.66	1.43	...	...	6.8	3.6	4.4
1997	9	6.4	6.2	1.78	1.39	...	...	6.7	3.5	4.2
1998	10	6.2	6.3	1.94	1.38	...	...	6.6	3.4	4.1
1999	11	6.0	6.1	2.00	1.34	...	...	6.7	3.4	4.0
2000	12	5.8	6.4	2.10	1.36	...	...	6.3	3.2	3.8
2001	13	5.5	6.4	2.27	1.33	...	...	6.2	3.1	3.6
2002	14	5.5	6.0	2.30	1.32	...	...	6.0	3.0	3.7
2003	15	5.3	5.9	2.25	1.29	...	...	6.0	3.0	3.6
2004	16	5.0	5.7	2.15	1.29	...	...	5.9	3.0	3.3
2005	17	4.8	5.7	2.08	1.26	16.6	8.9	5.9	3.0	3.3
2006	18	4.7	5.8	2.04	1.32	15.9	8.6	5.7	2.9	3.1
2007	19	4.5	5.7	2.02	1.34	15.7	8.5	5.6	2.8	3.0
2008	20	4.3	5.8	1.99	1.37	15.7	8.5	5.6	2.8	2.9
2009	21	4.2	5.6	2.01	1.37	15.2	8.1	5.4	2.7	2.9
2010	22	4.2	5.5	1.99	1.39	15.6	8.3	5.4	2.7	2.9
2011	23	4.1	5.2	1.87	1.39	15.7	8.5	5.5	2.9	2.8
2012	24	4.0	5.3	1.87	1.41	15.3	8.3	5.2	2.7	2.7
2013	25	3.7	5.3	1.84	1.43	14.9	8.1	5.1	2.7	2.6
2014	26	3.7	5.1	1.77	1.42	14.5	7.9	5.0	2.6	2.5
2015	27	3.7	5.1	1.81	1.45	14.3	7.9	4.9	2.6	2.6
2016	28	3.6	5.0	1.73	1.44	14.1	7.7	4.8	2.5	2.4
2017	29	3.5	4.9	1.70	1.43	14.0	7.6	4.7	2.5	2.4
2018	30	3.3	4.7	1.68	1.42	13.8	7.6	4.6	2.5	2.2
2019	令和元年	3.4	4.8	1.69	1.36	13.5	7.5	4.6	2.4	2.3
2020	2	3.2	4.3	1.57	1.33	13.3	7.2	4.5	2.4	2.1
2021	* 3	3.4	4.1	1.50	1.30	...	...	...	...	2.2

注：3) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（平成27年及び昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。なお、年齢調整死亡率の平成27年モデル人口については、令和3年人口動態統計（確定数）において昭和25年～平成12年（5年ごと）まで遡及する予定である。

4) (参考)の周産期死亡率は、妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除している。

第3表 出生数の年次推移，母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	* 3 ( '21)
総数 <sup>1)</sup>	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	918 400	865 239	840 835	811 604
19歳以下	17 877	16 112	16 573	11 930	8 778	7 782	6 948	5 541
20～24	247 341	193 514	128 135	84 465	77 023	72 092	66 751	59 894
25～29	682 885	492 714	339 328	262 266	233 754	220 933	217 804	210 427
30～34	381 466	371 773	404 700	364 887	334 906	312 582	303 436	292 435
35～39	93 501	100 053	153 440	228 302	211 021	201 010	196 321	193 173
40～44	8 224	12 472	19 750	52 561	51 258	49 191	47 899	48 516
45歳以上	245	414	598	1 308	1 659	1 649	1 676	1 617

注：\*印は概数である。

1)総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移，出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年 (1985)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	* 3 ( '21)
総数	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 721	918 400	865 239	840 835	811 604
第1子	602 005	567 530	512 412	478 101	426 407	400 952	392 538	372 421
第2子	562 920	428 394	399 307	363 244	338 094	315 713	304 028	294 442
第3子以上	266 652	191 140	150 811	164 376	153 899	148 574	144 269	144 741

注：\*印は概数である。

## 第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

### 総 数（3-1）

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	* 3 ( '21)
総 数 <sup>1)</sup>	625.5	741.9	858.8	1 029.8	1 096.8	1 116.2	1 112.5	1 172.7
0～4歳	145.3	118.3	73.9	54.5	50.2	49.6	44.4	43.7
5～9	21.1	19.0	11.1	8.6	7.1	7.5	6.1	6.7
10～14	16.5	15.9	9.8	8.4	8.7	8.0	8.0	8.3
15～19	47.2	39.6	27.6	20.4	19.7	20.6	22.5	21.8
20～24	57.1	52.1	46.9	35.7	33.6	34.3	36.8	37.1
25～29	60.9	53.4	51.5	41.6	37.6	35.1	37.8	39.0
30～34	74.5	64.4	62.0	49.4	46.5	46.0	45.6	46.1
35～39	104.2	88.7	86.9	65.6	61.6	61.1	60.8	60.6
40～44	175.6	143.7	128.5	100.9	93.4	91.5	93.0	89.9
45～49	277.1	228.9	205.9	157.1	147.3	145.5	145.8	143.2
50～54	455.6	371.5	331.3	249.3	236.9	231.9	231.2	230.7
55～59	654.3	565.3	484.9	382.1	362.5	360.1	352.4	361.3
60～64	948.7	917.4	730.1	615.1	576.3	565.7	551.0	549.1
65～69	1 554.0	1 397.9	1 088.9	909.2	927.3	918.6	893.1	891.0
70～74	2 717.5	2 191.5	1 821.1	1 474.9	1 397.5	1 364.6	1 357.8	1 411.5
75～79	4 980.5	3 827.8	3 029.1	2 424.7	2 292.5	2 270.8	2 305.9	2 378.5
80～84	8 540.5	6 882.0	5 109.4	4 438.6	4 223.8	4 186.8	4 023.1	4 064.4
85～89	14 725.6	11 847.5	8 947.0	8 138.4	7 893.2	7 743.9	7 411.0	7 574.3
90～94 <sup>2)</sup>	23 364.8	21 468.2	15 167.7	14 503.4	14 042.8	13 965.7	13 574.6	13 904.4
95～99	…	…	23 894.8	25 150.2	24 876.8	24 408.4	23 916.7	25 006.5
100歳以上	…	…	37 771.1	40 204.4	41 049.3	42 149.3	37 613.8	40 307.1

注：\*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

男 (3-2)

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ( '95)	17 (2005)	27 ( '15)	30 ( '18)	令和元年 ( '19)	2 ( '20)	* 3 ( '21)
総 数 <sup>1)</sup>	690.6	822.9	949.4	1 092.6	1 156.5	1 175.0	1 178.0	1 236.6
0～4歳	158.8	129.0	80.6	58.3	51.9	51.3	47.1	46.2
5～9	26.6	22.6	13.5	9.4	7.9	8.1	5.9	7.6
10～14	19.9	18.8	11.8	9.4	9.7	8.7	9.0	9.0
15～19	69.8	55.4	36.4	27.2	25.1	26.3	28.3	26.7
20～24	81.4	73.1	62.4	50.3	45.9	46.7	49.2	47.9
25～29	80.7	73.3	70.1	55.6	50.4	45.7	49.1	50.3
30～34	93.3	81.7	80.5	63.7	60.6	59.4	60.4	58.1
35～39	131.9	113.5	113.1	82.4	77.7	76.6	75.2	76.9
40～44	227.7	183.8	169.3	126.2	115.5	112.6	114.7	109.8
45～49	371.7	295.2	275.6	198.3	181.7	179.9	180.9	179.6
50～54	624.6	498.6	448.1	322.4	303.1	297.2	293.1	293.9
55～59	906.7	784.7	675.9	519.0	484.5	479.7	472.6	484.0
60～64	1 314.9	1 311.6	1 046.2	864.4	807.7	793.3	770.7	766.3
65～69	2 159.4	2 002.8	1 559.7	1 307.1	1 330.0	1 317.9	1 284.0	1 274.0
70～74	3 707.7	3 154.7	2 637.3	2 131.4	2 020.5	1 977.0	1 967.8	2 048.7
75～79	6 581.0	5 461.1	4 401.7	3 454.9	3 274.7	3 259.5	3 332.8	3 435.4
80～84	10 799.1	9 484.5	7 328.5	6 307.2	5 926.1	5 864.8	5 661.4	5 739.1
85～89	18 136.2	15 648.6	12 638.9	11 340.8	10 912.7	10 653.7	10 286.6	10 440.0
90～94 <sup>2)</sup>	25 429.3	26 734.7	20 217.3	19 240.8	18 580.7	18 383.6	18 061.4	18 473.7
95～99	…	…	30 937.2	31 381.2	31 290.8	29 693.1	29 486.1	31 051.0
100歳以上	…	…	46 157.9	44 767.4	44 733.3	45 188.9	43 093.6	47 870.0

注：\*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。



第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

女 (3-3)

年 齢	昭和60年 (1985)	平成7年 ( ' 95)	17 (2005)	27 ( ' 15)	30 ( ' 18)	令和元年 ( ' 19)	2 ( ' 20)	* 3 ( ' 21)
総 数 <sup>1)</sup>	562.7	664.0	772.3	970.2	1 040.3	1 060.5	1 050.4	1 112.2
0～4歳	131.2	107.2	66.9	50.5	48.5	47.8	41.5	41.1
5～9	15.3	15.2	8.6	7.7	6.3	6.9	6.3	5.6
10～14	13.1	12.9	7.8	7.5	7.6	7.4	6.9	7.6
15～19	23.7	22.9	18.4	13.2	14.0	14.6	16.3	16.7
20～24	31.8	30.2	30.5	20.4	20.7	21.1	24.0	25.8
25～29	40.7	32.8	32.2	26.9	24.2	23.9	26.0	27.3
30～34	55.6	46.6	43.1	34.7	32.0	32.0	30.2	33.7
35～39	76.0	63.5	60.2	48.1	45.0	45.1	46.0	43.7
40～44	124.1	103.2	86.9	74.6	70.5	69.6	70.5	69.4
45～49	184.6	162.1	135.8	114.8	111.9	110.0	109.5	105.7
50～54	289.7	246.8	214.9	175.2	169.4	165.3	168.0	165.9
55～59	414.9	353.7	297.4	246.0	240.3	240.1	231.7	238.0
60～64	663.0	548.9	430.7	373.2	350.6	343.2	335.7	335.9
65～69	1 106.4	864.2	659.0	536.1	549.9	543.5	523.8	528.3
70～74	1 998.4	1 513.4	1 130.4	903.1	845.3	818.3	812.5	841.8
75～79	3 871.3	2 814.8	1 998.0	1 604.0	1 497.2	1 470.9	1 481.2	1 529.0
80～84	7 165.7	5 429.7	3 870.6	3 187.7	3 039.3	3 008.0	2 869.9	2 874.3
85～89	13 067.1	10 072.4	7 364.1	6 501.1	6 276.6	6 158.1	5 835.3	5 973.5
90～94 <sup>2)</sup>	22 490.8	19 574.7	13 480.3	12 949.9	12 355.2	12 301.6	11 867.8	12 150.1
95～99	…	…	22 176.4	23 819.9	23 598.9	23 173.2	22 638.6	23 551.4
100歳以上	…	…	36 310.6	39 489.8	40 496.7	41 693.3	36 851.6	39 298.7

注：\*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因简单分類別（2-1）

死因简单 分類コード	死 因	死 亡 数（人）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合（%）
		*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)
	総 数	1 439 809	1 372 755	1 172.7	1 112.5	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	22 152	22 129	18.0	17.9	1.5
01100	腸管感染症	1 947	2 153	1.6	1.7	0.1
01200	結 核	1 844	1 909	1.5	1.5	0.1
01201	呼吸器結核	1 569	1 664	1.3	1.3	0.1
01202	その他の結核	275	245	0.2	0.2	0.0
01300	敗 血 症	9 987	9 801	8.1	7.9	0.7
01400	ウイルス性肝炎	1 942	2 201	1.6	1.8	0.1
01401	B型ウイルス性肝炎	337	353	0.3	0.3	0.0
01402	C型ウイルス性肝炎	1 434	1 686	1.2	1.4	0.1
01403	その他のウイルス性肝炎	171	162	0.1	0.1	0.0
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	47	49	0.0	0.0	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	6 385	6 016	5.2	4.9	0.4
02000	新 生 物<腫瘍>	394 981	391 545	321.7	317.3	27.4
02100	悪性新生物<腫瘍>	381 497	378 385	310.7	306.6	26.5
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	8 000	7 827	6.5	6.3	0.6
02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	10 958	10 981	8.9	8.9	0.8
02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	41 624	42 319	33.9	34.3	2.9
02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	36 772	36 204	29.9	29.3	2.6
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍>	15 644	15 584	12.7	12.6	1.1
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	24 102	24 839	19.6	20.1	1.7
02107	胆のう及び その他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	18 172	17 773	14.8	14.4	1.3
02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	38 578	37 677	31.4	30.5	2.7
02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	795	781	0.6	0.6	0.1
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	76 212	75 585	62.1	61.3	5.3
02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	1 718	1 707	1.4	1.4	0.1
02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	14 908	14 779	12.1	12.0	1.0
02113	子宮の悪性新生物<腫瘍> <sup>1)</sup>	6 818	6 808	10.8	10.7	0.5
02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍> <sup>1)</sup>	5 081	4 876	8.1	7.7	0.4
02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍> <sup>2)</sup>	13 216	12 759	22.1	21.3	0.9
02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	9 443	9 168	7.7	7.4	0.7
02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	3 054	2 851	2.5	2.3	0.2
02118	悪性リンパ腫	13 997	13 998	11.4	11.3	1.0

注：\*印は概数である。

1)死亡率は、女性人口10万に対する率である。

2)死亡率は、男性人口10万に対する率である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 ( 人 )		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合 (%)
		*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)
02119	白 血 病	9 120	8 983	7.4	7.3	0.6
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び 関連組織の悪性新生物<腫瘍>	4 351	4 295	3.5	3.5	0.3
02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	28 934	28 591	23.6	23.2	2.0
02200	その他の新生物<腫瘍>	13 484	13 160	11.0	10.7	0.9
02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	2 581	2 585	2.1	2.1	0.2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	10 903	10 575	8.9	8.6	0.8
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 597	4 296	3.7	3.5	0.3
03100	貧 血	2 366	2 232	1.9	1.8	0.2
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2 231	2 064	1.8	1.7	0.2
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	23 411	22 457	19.1	18.2	1.6
04100	糖 尿 病	14 348	13 902	11.7	11.3	1.0
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	9 063	8 555	7.4	6.9	0.6
05000	精神及び行動の障害	24 967	23 115	20.3	18.7	1.7
05100	血管性及び詳細不明の認知症	22 343	20 815	18.2	16.9	1.6
05200	その他の精神及び行動の障害	2 624	2 300	2.1	1.9	0.2
06000	神経系の疾患	55 459	51 265	45.2	41.5	3.9
06100	髄 膜 炎	253	288	0.2	0.2	0.0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 831	2 611	2.3	2.1	0.2
06300	パーキンソン病	12 057	11 214	9.8	9.1	0.8
06400	アルツハイマー病	22 960	20 852	18.7	16.9	1.6
06500	その他の神経系の疾患	17 358	16 300	14.1	13.2	1.2
07000	眼及び付属器の疾患	12	8	0.0	0.0	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	20	25	0.0	0.0	0.0
09000	循環器系の疾患	357 461	345 476	291.1	280.0	24.8
09100	高血圧性疾患	10 219	10 003	8.3	8.1	0.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 588	5 478	4.6	4.4	0.4
09102	その他の高血圧性疾患	4 631	4 525	3.8	3.7	0.3
09200	心疾患（高血圧性を除く）	214 623	205 596	174.8	166.6	14.9
09201	慢性リウマチ性心疾患	1 993	2 006	1.6	1.6	0.1
09202	急性心筋梗塞	30 564	30 538	24.9	24.7	2.1
09203	その他の虚血性心疾患	37 389	36 767	30.5	29.8	2.6
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	12 116	11 797	9.9	9.6	0.8
09205	心 筋 症	3 598	3 654	2.9	3.0	0.2
09206	不整脈及び伝導障害	32 792	30 996	26.7	25.1	2.3
09207	心 不 全	89 933	84 085	73.2	68.1	6.2
09208	その他の心疾患	6 238	5 753	5.1	4.7	0.4

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因简单分類別（2-2）

死因简单 分類コード	死 因	死 亡 数（人）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)
09300	脳血管疾患	104 588	102 978	85.2	83.5	7.3
09301	くも膜下出血	10 946	11 416	8.9	9.3	0.8
09302	脳内出血	32 205	31 997	26.2	25.9	2.2
09303	脳 梗 塞	58 487	56 864	47.6	46.1	4.1
09304	その他の脳血管疾患	2 950	2 701	2.4	2.2	0.2
09400	大動脈瘤及び解離	19 348	18 795	15.8	15.2	1.3
09500	その他の循環器系の疾患	8 683	8 104	7.1	6.6	0.6
10000	呼吸器系の疾患	175 483	172 727	142.9	140.0	12.2
10100	インフルエンザ	22	956	0.0	0.8	0.0
10200	肺 炎	73 190	78 450	59.6	63.6	5.1
10300	急性気管支炎	210	239	0.2	0.2	0.0
10400	慢性閉塞性肺疾患	16 382	16 125	13.3	13.1	1.1
10500	喘 息	1 037	1 158	0.8	0.9	0.1
10600	その他の呼吸器系の疾患	84 642	75 799	68.9	61.4	5.9
10601	誤嚥性肺炎	49 489	42 746	40.3	34.6	3.4
10602	間質性肺疾患	20 776	19 220	16.9	15.6	1.4
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	14 377	13 833	11.7	11.2	1.0
11000	消化器系の疾患	55 760	53 873	45.4	43.7	3.9
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 326	2 265	1.9	1.8	0.2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	7 840	7 443	6.4	6.0	0.5
11300	肝 疾 患	18 003	17 688	14.7	14.3	1.3
11301	肝 硬 変（アルコール性を除く）	8 331	8 053	6.8	6.5	0.6
11302	その他の肝疾患	9 672	9 635	7.9	7.8	0.7
11400	その他の消化器系の疾患	27 591	26 477	22.5	21.5	1.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	3 102	2 822	2.5	2.3	0.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	9 674	8 998	7.9	7.3	0.7
14000	腎尿路生殖器系の疾患	46 290	42 505	37.7	34.4	3.2
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	5 546	5 233	4.5	4.2	0.4
14200	腎 不 全	28 686	26 948	23.4	21.8	2.0
14201	急性腎不全	2 765	2 650	2.3	2.1	0.2
14202	慢性腎臓病	21 204	19 827	17.3	16.1	1.5
14203	詳細不明の腎不全	4 717	4 471	3.8	3.6	0.3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	12 058	10 324	9.8	8.4	0.8

注：\*印は概数である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 ( 人 )		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	*令和3年 (2021)
15000	妊娠, 分娩及び産じょく <sup>1)</sup>	28	23	0.0	0.0	0.0
16000	周産期に発生した病態	405	442	0.3	0.4	0.0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	33	53	0.0	0.0	0.0
16200	出産外傷	5	4	0.0	0.0	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	223	238	0.2	0.2	0.0
16400	周産期に特異的な感染症	36	24	0.0	0.0	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	56	63	0.0	0.1	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	52	60	0.0	0.0	0.0
17000	先天奇形, 変形及び染色体異常	1 961	1 866	1.6	1.5	0.1
17100	神経系の先天奇形	74	76	0.1	0.1	0.0
17200	循環器系の先天奇形	806	749	0.7	0.6	0.1
17201	心臓の先天奇形	525	480	0.4	0.4	0.0
17202	その他の循環器系の先天奇形	281	269	0.2	0.2	0.0
17300	消化器系の先天奇形	99	90	0.1	0.1	0.0
17400	その他の先天奇形及び変形	570	524	0.5	0.4	0.0
17500	染色体異常, 他に分類されないもの	412	427	0.3	0.3	0.0
18000	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査 所見で他に分類されないもの	180 569	159 483	147.1	129.2	12.5
18100	老 衰	152 024	132 440	123.8	107.3	10.6
18200	乳幼児突然死症候群	73	95	0.1	0.1	0.0
18300	その他の症状, 徴候及び異常臨床所見 ・異常検査所見で他に分類されないもの	28 472	26 948	23.2	21.8	2.0
20000	傷病及び死亡の外因	66 706	66 234	54.3	53.7	4.6
20100	不慮の事故	38 296	38 133	31.2	30.9	2.7
20101	交通事故	3 535	3 718	2.9	3.0	0.2
20102	転倒・転落・墜落	10 188	9 585	8.3	7.8	0.7
20103	不慮の溺死及び溺水	7 174	7 333	5.8	5.9	0.5
20104	不慮の窒息	7 986	7 841	6.5	6.4	0.6
20105	煙, 火及び火炎への曝露	931	903	0.8	0.7	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	502	493	0.4	0.4	0.0
20107	その他の不慮の事故	7 980	8 260	6.5	6.7	0.6
20200	自 殺	20 282	20 243	16.5	16.4	1.4
20300	他 殺	254	251	0.2	0.2	0.0
20400	その他の外因	7 874	7 607	6.4	6.2	0.5
22000	特殊目的用コード	16 771	3 466	13.7	2.8	1.2
22100	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	16 771	3 466	13.7	2.8	1.2

注: 1) 死亡率は、女性人口10万に対する率である。

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

総数 (3-1)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総数 <sup>2)</sup>	悪性新生物〈腫瘍〉	381 497	310.7	心 疾 患	214 623	174.8	老 衰	152 024	123.8
0歳 <sup>3)</sup>	先 天 奇 形 等	490	60.4	呼 吸 障 害 等	211	26.0	乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	68	8.4
1～4	先 天 奇 形 等	98	2.8	悪性新生物〈腫瘍〉	52	1.5	不 慮 の 事 故	50	1.4
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	88	1.8	不 慮 の 事 故	45	0.9	先 天 奇 形 等	44	0.9
10～14	自 殺	128	2.4	悪性新生物〈腫瘍〉	82	1.5	不 慮 の 事 故	52	1.0
15～19	自 殺	632	11.5	不 慮 の 事 故	161	2.9	悪性新生物〈腫瘍〉	126	2.3
20～24	自 殺	1 284	21.8	不 慮 の 事 故	238	4.0	悪性新生物〈腫瘍〉	157	2.7
25～29	自 殺	1 241	20.9	悪性新生物〈腫瘍〉	225	3.8	不 慮 の 事 故	201	3.4
30～34	自 殺	1 179	19.0	悪性新生物〈腫瘍〉	517	8.3	心 疾 患	197	3.2
35～39	自 殺	1 297	18.3	悪性新生物〈腫瘍〉	946	13.4	心 疾 患	375	5.3
40～44	悪性新生物〈腫瘍〉	2 037	25.6	自 殺	1 525	19.2	心 疾 患	753	9.5
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	4 295	45.0	自 殺	1 943	20.4	心 疾 患	1 682	17.6
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	7 444	82.0	心 疾 患	2 788	30.7	自 殺	1 850	20.4
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	11 363	147.8	心 疾 患	3 534	46.0	脳 血 管 疾 患	1 995	25.9
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	17 659	241.9	心 疾 患	5 110	70.0	脳 血 管 疾 患	2 645	36.2
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	31 939	409.5	心 疾 患	8 399	107.7	脳 血 管 疾 患	4 463	57.2
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	59 734	620.9	心 疾 患	16 312	169.6	脳 血 管 疾 患	9 062	94.2
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	60 032	898.9	心 疾 患	20 261	303.4	脳 血 管 疾 患	11 486	172.0
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	67 403	1 216.7	心 疾 患	31 436	567.4	脳 血 管 疾 患	17 225	310.9
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	64 605	1 673.8	心 疾 患	46 470	1 203.9	老 衰	30 679	794.8
90～94	老 衰	49 349	2 597.3	心 疾 患	46 981	2 472.7	悪性新生物〈腫瘍〉	39 038	2 054.6
95～99	老 衰	39 192	7 311.9	心 疾 患	24 579	4 585.6	悪性新生物〈腫瘍〉	12 116	2 260.4
100歳以上	老 衰	15 465	18 194.1	心 疾 患	5 352	6 296.5	脳 血 管 疾 患	1 899	2 234.1

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

[3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は，同一順位に死因名を列記した。

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup> 別

令和3年(2021)

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳血管疾患	104 588	85.2	肺炎	73 190	59.6	総数 <sup>2)</sup>
不慮の事故	60	7.4	出血性障害等	54	6.7	0歳 <sup>3)</sup>
心疾患	26	0.7	呼吸障害等	16	0.5	1～4
{ その他の 新生物〈腫瘍〉 心疾患 }	17	0.3				5～9
先天奇形等	32	0.6	心疾患	20	0.4	10～14
心疾患	39	0.7	先天奇形等	21	0.4	15～19
心疾患	69	1.2	先天奇形等	28	0.5	20～24
心疾患	146	2.5	脳血管疾患	36	0.6	25～29
不慮の事故	191	3.1	脳血管疾患	92	1.5	30～34
不慮の事故	280	4.0	脳血管疾患	268	3.8	35～39
脳血管疾患	544	6.8	肝疾患	394	5.0	40～44
脳血管疾患	1 230	12.9	肝疾患	811	8.5	45～49
脳血管疾患	1 808	19.9	肝疾患	1 192	13.1	50～54
自殺	1 644	21.4	肝疾患	1 344	17.5	55～59
肝疾患	1 573	21.6	自殺	1 280	17.5	60～64
肝疾患	1 947	25.0	不慮の事故	1 821	23.3	65～69
肺炎	4 124	42.9	不慮の事故	3 510	36.5	70～74
肺炎	6 630	99.3	不慮の事故	4 445	66.6	75～79
肺炎	12 295	221.9	老 衰	12 179	219.8	80～84
脳血管疾患	23 009	596.1	肺炎	18 734	485.4	85～89
脳血管疾患	19 503	1 026.5	肺炎	18 070	951.1	90～94
脳血管疾患	9 247	1 725.2	肺炎	8 456	1 577.6	95～99
肺炎	1 736	2 042.4	悪性新生物〈腫瘍〉	1 614	1 898.8	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

男 (3-2)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 <sup>2)</sup>	悪性新生物〈腫瘍〉	222 465	372.7	心 疾 患	103 644	173.6	脳 血 管 疾 患	51 590	86.4
0 歳 <sup>3)</sup>	先 天 奇 形 等	246	59.2	呼 吸 障 害 等	112	26.9	乳 幼 児 突 然 死 群 症 候 群	40	9.6
1～4	先 天 奇 形 等	44	2.5	不 慮 の 事 故	32	1.8	悪性新生物〈腫瘍〉	26	1.5
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	48	1.9	不 慮 の 事 故	37	1.5	先 天 奇 形 等	25	1.0
10～14	自 殺	60	2.2	悪性新生物〈腫瘍〉	49	1.8	不 慮 の 事 故	40	1.5
15～19	自 殺	380	13.4	不 慮 の 事 故	121	4.3	悪性新生物〈腫瘍〉	76	2.7
20～24	自 殺	820	27.3	不 慮 の 事 故	188	6.3	悪性新生物〈腫瘍〉	109	3.6
25～29	自 殺	828	27.3	不 慮 の 事 故	152	5.0	悪性新生物〈腫瘍〉	119	3.9
30～34	自 殺	825	26.1	悪性新生物〈腫瘍〉	222	7.0	心 疾 患	156	4.9
35～39	自 殺	927	25.7	悪性新生物〈腫瘍〉	395	11.0	心 疾 患	292	8.1
40～44	自 殺	1 074	26.5	悪性新生物〈腫瘍〉	779	19.3	心 疾 患	584	14.4
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	1 864	38.4	自 殺	1 372	28.3	心 疾 患	1 355	27.9
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	3 470	75.6	心 疾 患	2 259	49.2	自 殺	1 275	27.8
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	6 140	159.3	心 疾 患	2 934	76.1	脳 血 管 疾 患	1 425	37.0
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	10 833	299.6	心 疾 患	4 103	113.5	脳 血 管 疾 患	1 849	51.1
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	20 807	548.4	心 疾 患	6 460	170.3	脳 血 管 疾 患	3 222	84.9
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	39 908	878.8	心 疾 患	11 701	257.7	脳 血 管 疾 患	6 246	137.5
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	39 129	1 314.7	心 疾 患	12 738	428.0	脳 血 管 疾 患	7 309	245.6
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	41 281	1 793.7	心 疾 患	17 456	758.5	脳 血 管 疾 患	9 733	422.9
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	35 274	2 549.9	心 疾 患	21 061	1 522.5	肺 炎	11 206	810.1
90～94	悪性新生物〈腫瘍〉	17 541	3 315.9	心 疾 患	15 899	3 005.5	老 衰	13 188	2 493.0
95～99	老 衰	6 877	6 612.5	心 疾 患	5 591	5 376.0	悪性新生物〈腫瘍〉	4 022	3 867.3
100歳以上	老 衰	1 748	17 480.0	心 疾 患	787	7 870.0	肺 炎	405	4 050.0

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。  
 [2] 死因名は次のように略称で表記している。  
 心疾患←心疾患（高血圧性を除く）  
 先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常  
 呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害  
 出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害  
 [3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は，同一順位に死因名を列記した。  
 2) 総数には年齢不詳を含む。  
 3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。



年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup> 別

令和3年(2021)

第4位				第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率		
肺 炎	42 335	70.9	老 衰	41 283	69.2	総 数 <sup>2)</sup>	
不慮の事故	36	8.7	出血性障害等	31	7.5	0歳 <sup>3)</sup>	
心疾患	14	0.8	その他の新生物〈腫瘍〉	7	0.4	1～4	
他 殺	9	0.4	{ その他の 新生物〈腫瘍〉 心疾患 }	8	0.3	5～9	
先天奇形等	14	0.5	脳血管疾患	9	0.3	10～14	
心疾患	31	1.1	先天奇形等	12	0.4	15～19	
心疾患	48	1.6	先天奇形等	18	0.6	20～24	
心疾患	115	3.8	脳血管疾患	23	0.8	25～29	
不慮の事故	147	4.6	脳血管疾患	55	1.7	30～34	
不慮の事故	215	6.0	脳血管疾患	187	5.2	35～39	
脳血管疾患	392	9.7	肝疾患	281	6.9	40～44	
脳血管疾患	830	17.1	肝疾患	638	13.2	45～49	
脳血管疾患	1 250	27.2	肝疾患	955	20.8	50～54	
自 殺	1 139	29.6	肝疾患	1 121	29.1	55～59	
肝疾患	1 262	34.9	自 殺	858	23.7	60～64	
肝疾患	1 484	39.1	不慮の事故	1 337	35.2	65～69	
肺 炎	3 209	70.7	不慮の事故	2 367	52.1	70～74	
肺 炎	4 814	161.8	誤嚥性肺炎	3 157	106.1	75～79	
肺 炎	8 412	365.5	誤嚥性肺炎	5 634	244.8	80～84	
老 衰	11 056	799.2	脳血管疾患	10 586	765.3	85～89	
肺 炎	8 877	1 678.1	誤嚥性肺炎	6 669	1 260.7	90～94	
肺 炎	2 983	2 868.3	誤嚥性肺炎	2 359	2 268.3	95～99	
悪性新生物〈腫瘍〉	358	3 580.0	誤嚥性肺炎	297	2 970.0	100歳以上	

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

女 (3-3)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 <sup>2)</sup>	悪性新生物〈腫瘍〉	159 032	252.1	心 疾 患	110 979	175.9	老 衰	110 741	175.5
0 歳 <sup>3)</sup>	先 天 奇 形 等	244	61.7	呼 吸 障 害 等	99	25.0	乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	28	7.1
1～4	先 天 奇 形 等	54	3.2	悪性新生物〈腫瘍〉	26	1.5	不 慮 の 事 故	18	1.1
5～9	悪性新生物〈腫瘍〉	40	1.7	先 天 奇 形 等	19	0.8	{ その他の 新生物〈腫瘍〉 心 疾 患 }	9	0.4
10～14	自 殺	68	2.6	悪性新生物〈腫瘍〉	33	1.3	先 天 奇 形 等	18	0.7
15～19	自 殺	252	9.4	悪性新生物〈腫瘍〉	50	1.9	不 慮 の 事 故	40	1.5
20～24	自 殺	464	16.1	不 慮 の 事 故	50	1.7	悪性新生物〈腫瘍〉	48	1.7
25～29	自 殺	413	14.2	悪性新生物〈腫瘍〉	106	3.6	不 慮 の 事 故	49	1.7
30～34	自 殺	354	11.6	悪性新生物〈腫瘍〉	295	9.7	不 慮 の 事 故	44	1.4
35～39	悪性新生物〈腫瘍〉	551	15.8	自 殺	370	10.6	心 疾 患	83	2.4
40～44	悪性新生物〈腫瘍〉	1 258	32.2	自 殺	451	11.5	心 疾 患	169	4.3
45～49	悪性新生物〈腫瘍〉	2 431	51.8	自 殺	571	12.2	脳 血 管 疾 患	400	8.5
50～54	悪性新生物〈腫瘍〉	3 974	88.5	自 殺	575	12.8	脳 血 管 疾 患	558	12.4
55～59	悪性新生物〈腫瘍〉	5 223	136.2	心 疾 患	600	15.6	脳 血 管 疾 患	570	14.9
60～64	悪性新生物〈腫瘍〉	6 826	185.3	心 疾 患	1 007	27.3	脳 血 管 疾 患	796	21.6
65～69	悪性新生物〈腫瘍〉	11 132	277.9	心 疾 患	1 939	48.4	脳 血 管 疾 患	1 241	31.0
70～74	悪性新生物〈腫瘍〉	19 826	390.3	心 疾 患	4 611	90.8	脳 血 管 疾 患	2 816	55.4
75～79	悪性新生物〈腫瘍〉	20 903	564.6	心 疾 患	7 523	203.2	脳 血 管 疾 患	4 177	112.8
80～84	悪性新生物〈腫瘍〉	26 122	806.6	心 疾 患	13 980	431.7	脳 血 管 疾 患	7 492	231.3
85～89	悪性新生物〈腫瘍〉	29 331	1 184.4	心 疾 患	25 409	1 026.0	老 衰	19 623	792.4
90～94	老 衰	36 161	2 639.5	心 疾 患	31 082	2 268.8	悪性新生物〈腫瘍〉	21 497	1 569.1
95～99	老 衰	32 315	7 480.3	心 疾 患	18 988	4 395.4	悪性新生物〈腫瘍〉	8 094	1 873.6
100歳以上	老 衰	13 717	18 289.3	心 疾 患	4 565	6 086.7	脳 血 管 疾 患	1 694	2 258.7

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。  
 [2] 死因名は次のように略称で表記している。  
 心疾患←心疾患（高血圧性を除く）  
 先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常  
 呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害  
 出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害  
 [3] 死因順位は死亡数の多いものから定めた。死亡数が同数の場合は，同一順位に死因名を列記した。  
 2) 総数には年齢不詳を含む。  
 3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位<sup>1)</sup> 別

令和3年(2021)

第4位				第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率		
脳血管疾患	52 998	84.0	肺炎	30 855	48.9	総数 <sup>2)</sup>	
不慮の事故	24	6.1	出血性障害等	23	5.8	0歳 <sup>3)</sup>	
心疾患	12	0.7	呼吸障害等	10	0.6	1～4	
			不慮の事故	8	0.3	5～9	
心疾患	17	0.7	不慮の事故	12	0.5	10～14	
先天奇形等	9	0.3	心疾患	8	0.3	15～19	
心疾患	21	0.7	先天奇形等	10	0.3	20～24	
心疾患	31	1.1	{ 脳血管疾患 } { 先天奇形等 }	13	0.4	25～29	
心疾患	41	1.3	脳血管疾患	37	1.2	30～34	
脳血管疾患	81	2.3	不慮の事故	65	1.9	35～39	
脳血管疾患	152	3.9	肝疾患	113	2.9	40～44	
心疾患	327	7.0	肝疾患	173	3.7	45～49	
心疾患	529	11.8	肝疾患	237	5.3	50～54	
自殺	505	13.2	肝疾患	223	5.8	55～59	
自殺	422	11.5	肝疾患	311	8.4	60～64	
不慮の事故	484	12.1	肝疾患	463	11.6	65～69	
不慮の事故	1 143	22.5	肺炎	915	18.0	70～74	
肺炎	1 816	49.0	不慮の事故	1 667	45.0	75～79	
老 衰	6 715	207.3	肺炎	3 883	119.9	80～84	
脳血管疾患	12 423	501.6	肺炎	7 528	304.0	85～89	
脳血管疾患	13 147	959.6	肺炎	9 193	671.0	90～94	
脳血管疾患	7 376	1 707.4	肺炎	5 473	1 266.9	95～99	
肺炎	1 331	1 774.7	悪性新生物〈腫瘍〉	1 256	1 674.7	100歳以上	

第8表 人口動態総覧，都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生数			死亡数			(再掲)			
	総数	男	女	総数	男	女	乳児死亡数			新生児死亡数
							総数	男	女	
全 国	811 604	415 889	395 715	1 439 809	738 105	701 704	1 398	761	637	657
北海道	28 761	14 723	14 038	69 017	34 647	34 370	61	31	30	27
青森	6 513	3 386	3 127	18 784	9 229	9 555	11	7	4	3
岩手	6 472	3 290	3 182	17 631	8 686	8 945	10	5	5	6
宮城	13 761	7 023	6 738	25 897	12 935	12 962	21	11	10	11
秋田	4 335	2 251	2 084	16 019	7 703	8 316	5	1	4	3
山形	5 898	3 004	2 894	15 754	7 533	8 221	6	2	4	3
福島	10 649	5 391	5 258	25 558	12 690	12 868	25	12	13	13
茨城	16 502	8 512	7 990	33 812	17 750	16 062	37	15	22	22
栃木	11 474	5 950	5 524	22 712	11 774	10 938	23	12	11	12
群馬	11 236	5 781	5 455	24 304	12 726	11 578	25	12	13	7
埼玉	45 424	23 535	21 889	75 164	41 168	33 996	62	38	24	21
千葉	38 425	19 613	18 812	65 209	35 253	29 956	78	43	35	28
東京都	95 402	48 914	46 488	127 578	66 524	61 054	160	89	71	68
神奈川	58 836	30 238	28 598	89 698	47 657	42 041	81	39	42	45
新潟	12 608	6 448	6 160	30 990	15 365	15 625	21	11	10	12
富山	6 076	3 129	2 947	13 649	6 833	6 816	13	8	5	7
石川	7 257	3 699	3 558	13 213	6 497	6 716	11	8	3	5
福山	5 223	2 712	2 511	9 720	4 742	4 978	6	2	4	4
山梨	4 965	2 493	2 472	10 107	5 097	5 010	5	2	3	3
長野	12 512	6 478	6 034	26 001	12 808	13 193	12	8	4	7
岐阜	11 730	5 921	5 809	24 123	12 360	11 763	17	7	10	10
静岡	21 571	11 044	10 527	43 195	22 212	20 983	53	28	25	27
愛知	53 918	27 667	26 251	73 769	39 082	34 687	103	63	40	54
三重	10 978	5 682	5 296	21 637	11 039	10 598	18	10	8	10
滋賀	10 129	5 257	4 872	13 672	6 913	6 759	16	13	3	6
京都	15 818	8 119	7 699	28 309	14 282	14 027	18	12	6	8
大阪	59 779	30 585	29 194	97 282	51 865	45 417	92	58	34	40
兵庫	35 581	18 200	17 381	61 979	31 758	30 221	53	24	29	23
奈良	7 751	4 005	3 746	15 573	7 893	7 680	17	8	9	7
和歌山	5 513	2 853	2 660	12 929	6 489	6 440	15	8	7	4
鳥取	3 708	1 926	1 782	7 605	3 641	3 964	7	5	2	3
島根	4 415	2 262	2 153	9 847	4 809	5 038	4	3	1	1
岡山	13 107	6 743	6 364	22 856	11 470	11 386	20	9	11	9
広島	18 635	9 538	9 097	31 774	15 903	15 871	29	14	15	11
山口	7 977	4 094	3 883	19 406	9 390	10 016	15	9	6	11
徳島	4 337	2 196	2 141	10 465	5 159	5 306	7	5	2	3
香川	6 223	3 152	3 071	12 329	6 168	6 161	11	8	3	5
愛媛	8 011	4 093	3 918	18 749	9 236	9 513	12	6	6	5
高知	4 090	2 111	1 979	10 422	5 184	5 238	8	7	1	5
福岡	37 539	19 035	18 504	56 407	28 024	28 383	76	43	33	39
佐賀	5 853	2 957	2 896	10 145	4 895	5 250	11	4	7	7
長崎	8 862	4 534	4 328	18 249	8 855	9 394	22	8	14	16
熊本	12 670	6 343	6 327	22 093	10 719	11 374	28	15	13	13
大宮	7 327	3 729	3 598	15 106	7 304	7 802	13	6	7	8
大崎	7 590	3 878	3 712	14 520	7 153	7 367	18	10	8	5
鹿児島	11 617	5 881	5 736	21 979	10 647	11 332	19	11	8	8
沖縄	14 535	7 507	7 028	13 582	7 256	6 326	23	11	12	12
外国 不詳	11 .	7 .	4 .	95 895	67 715	28 180	- -	- -	- -	- -
(再掲) 東京都区部	69 343	35 613	33 730	85 422	44 487	40 935	115	63	52	51
札幌市	11 988	6 177	5 811	21 930	11 112	10 818	23	13	10	11
仙台市	7 310	3 742	3 568	9 753	4 935	4 818	9	5	4	5
さいたま市	9 720	4 970	4 750	11 986	6 504	5 482	10	9	1	4
千葉市	5 940	3 078	2 862	9 558	5 300	4 258	10	8	2	4
横浜市	24 133	12 406	11 727	35 922	18 943	16 979	24	12	12	13
川崎市	11 942	6 150	5 792	12 275	6 713	5 562	18	9	9	10
相模原市	4 440	2 277	2 163	7 079	3 878	3 201	9	4	5	6
新潟市	5 132	2 673	2 459	9 595	4 835	4 760	7	4	3	4
静岡市	4 158	2 075	2 083	8 349	4 253	4 096	13	8	5	3
浜松市	5 122	2 665	2 457	8 823	4 524	4 299	14	4	10	7
名古屋市	17 121	8 802	8 319	24 029	12 501	11 528	28	17	11	12
京都市	8 767	4 480	4 287	15 633	7 837	7 796	8	4	4	4
大阪市	19 306	9 912	9 394	31 504	17 032	14 472	21	16	5	8
堺市	5 483	2 769	2 714	9 258	4 866	4 392	3	1	2	2
神戸市	9 275	4 747	4 528	17 083	8 707	8 376	7	1	6	1
岡山市	5 360	2 764	2 596	7 322	3 654	3 668	5	2	3	1
広島市	8 799	4 528	4 271	10 995	5 604	5 391	13	3	10	5
北九州市	6 304	3 234	3 070	11 944	6 024	5 920	12	8	4	5
福岡市	12 526	6 302	6 224	13 453	6 798	6 655	24	12	12	11
熊本市	6 093	3 069	3 024	7 406	3 656	3 750	11	5	6	5

注：1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自然増減数	死産数			周産期死亡数			婚姻件数	離婚件数	都道府県 <sup>1)</sup>
	総数	自然死産	人工死産	総数	妊娠満22週以後の死産	早期新生児死亡			
△ 628 205	16 277	8 086	8 191	2 741	2 236	505	501 116	184 386	全 国
△ 40 256	646	307	339	113	92	21	19 326	8 662	北 海 道
△ 12 271	150	78	72	25	23	2	3 736	1 784	青 森 県
△ 11 159	129	70	59	19	13	6	3 673	1 459	岩 手 県
△ 12 136	299	155	144	45	35	10	8 595	3 228	宮 城 県
△ 11 684	100	54	46	14	11	3	2 618	1 043	秋 田 県
△ 9 856	98	52	46	17	15	2	3 386	1 240	山 形 県
△ 14 909	228	125	103	44	35	9	6 342	2 701	福 島 県
△ 17 310	355	186	169	76	59	17	10 021	4 059	茨 城 県
△ 11 238	253	130	123	45	35	10	7 127	2 799	栃 木 県
△ 13 068	247	112	135	38	31	7	6 787	2 842	群 馬 県
△ 29 740	931	439	492	126	110	16	28 344	10 626	埼 玉 県
△ 26 784	744	405	339	127	104	23	24 230	9 012	千 葉 県
△ 32 176	1 975	895	1 080	282	233	49	69 808	19 606	東 京 都
△ 30 862	1 235	597	638	196	158	38	38 663	13 168	神 奈 川 県
△ 18 382	262	138	124	59	47	12	7 088	2 617	新 潟 県
△ 7 573	118	74	44	27	21	6	3 548	1 164	富 山 県
△ 5 956	130	74	56	23	21	2	4 213	1 380	石 川 県
△ 4 497	103	63	40	17	14	3	2 821	1 018	福 井 県
△ 5 142	68	38	30	13	12	1	2 975	1 155	山 梨 県
△ 13 489	195	108	87	43	36	7	7 348	2 667	長 野 県
△ 12 393	197	102	95	36	28	8	6 589	2 579	岐 阜 県
△ 21 624	408	222	186	86	68	18	13 341	5 162	静 岡 県
△ 19 851	994	512	482	189	146	43	33 508	11 129	愛 知 県
△ 10 659	216	94	122	31	25	6	6 474	2 508	三 重 県
△ 3 543	173	84	89	17	13	4	5 733	1 887	滋 賀 県
△ 12 491	316	171	145	56	50	6	9 417	3 658	京 都 府
△ 37 503	1 178	559	619	195	165	30	39 001	14 595	大 阪 府
△ 26 398	632	321	311	122	107	15	20 938	8 184	兵 庫 県
△ 7 822	134	66	68	26	20	6	4 435	1 837	和 歌 山 県
△ 7 416	91	39	52	12	9	3	3 264	1 442	和 歌 山 県
△ 3 897	76	45	31	11	10	1	1 977	788	鳥 取 県
△ 5 432	80	43	37	13	12	1	2 336	863	島 根 県
△ 9 749	251	113	138	38	31	7	7 399	2 781	岡 山 県
△ 13 139	356	181	175	60	51	9	11 116	4 017	広 島 県
△ 11 429	144	81	63	35	26	9	4 773	1 875	山 口 県
△ 6 128	87	44	43	15	13	2	2 457	1 077	徳 島 県
△ 6 106	128	48	80	13	10	3	3 668	1 439	香 川 県
△ 10 738	177	82	95	26	22	4	4 571	1 881	愛 媛 県
△ 6 332	83	39	44	15	11	4	2 332	1 043	高 知 県
△ 18 868	799	383	416	140	110	30	22 009	8 564	福 岡 県
△ 4 292	108	54	54	28	21	7	2 992	1 187	佐 賀 県
△ 9 387	169	80	89	36	24	12	4 703	1 825	長 崎 県
△ 9 423	294	146	148	48	38	10	6 577	2 677	熊 本 県
△ 7 779	141	65	76	28	20	8	4 117	1 736	大 宮 市
△ 6 930	148	87	61	23	18	5	3 885	1 780	大 宮 市
△ 10 362	263	125	138	47	42	5	5 835	2 455	鹿 児 島 県
953	365	200	165	46	41	5	7 020	3 187	沖 縄 県
△ 84	2	-	2	-	-	-	.	.	外 国
.	1	-	1	-	-	-	.	.	不 詳
△ 16 079	1 451	634	817	199	161	38	54 376	13 829	(再 掲) 東 京 都 区 部
△ 9 942	269	137	132	54	45	9	8 496	3 540	札 幌 市
△ 2 443	152	84	68	23	18	5	4 899	1 505	仙 台 市
△ 2 266	163	77	86	25	22	3	6 009	1 792	さい たま 市
△ 3 618	100	57	43	21	17	4	3 875	1 395	千 葉 市
△ 11 789	478	227	251	65	53	12	15 745	5 303	横 浜 市
△ 333	253	122	131	45	35	10	8 669	2 064	川 崎 市
△ 2 639	89	41	48	16	13	3	2 785	1 059	相 模 原 市
△ 4 463	102	50	52	24	20	4	2 906	1 023	新 潟 市
△ 4 191	84	44	40	14	12	2	2 652	937	静 岡 市
△ 3 701	95	57	38	19	14	5	3 098	1 125	浜 松 市
△ 6 908	318	149	169	59	49	10	11 798	3 736	名 古 屋 市
△ 6 866	172	90	82	27	24	3	5 906	2 109	京 都 市
△ 12 198	412	170	242	61	54	7	15 733	5 067	大 阪 市
△ 3 775	93	49	44	16	15	1	3 294	1 324	大 塚 市
△ 7 808	182	84	98	26	26	-	6 077	2 342	神 戸 市
△ 1 962	100	46	54	14	13	1	3 275	1 112	岡 山 市
△ 2 196	145	68	77	17	13	4	5 310	1 780	広 島 市
△ 5 640	143	72	71	32	28	4	3 912	1 584	北 九 州 市
△ 927	252	113	139	32	24	8	8 508	2 646	福 岡 市
△ 1 313	139	64	75	22	20	2	3 302	1 251	熊 本 市

第9表 人口動態総覧（率），都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県 <sup>1)</sup>	出生率 (人口千対) <sup>3)</sup>	死亡率	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率	自然増減率 (人口千対) <sup>3)</sup>
全 国 <sup>2)</sup>	6.6	11.7	1.7	0.8	△ 5.1
北海道	5.6	13.4	2.1	0.9	△ 7.8
青森	5.4	15.4	1.7	0.5	△10.1
岩手	5.4	14.8	1.5	0.9	△ 9.4
宮城	6.1	11.4	1.5	0.8	△ 5.3
秋田	4.6	17.0	1.2	0.7	△12.4
山形	5.6	15.0	1.0	0.5	△ 9.4
福島	5.9	14.2	2.3	1.2	△ 8.3
茨城	5.9	12.1	2.2	1.3	△ 6.2
栃木	6.1	12.1	2.0	1.0	△ 6.0
群馬	6.0	13.0	2.2	0.6	△ 7.0
埼玉	6.4	10.5	1.4	0.5	△ 4.2
千葉	6.3	10.7	2.0	0.7	△ 4.4
東京都	7.1	9.5	1.7	0.7	△ 2.4
神奈川県	6.5	10.0	1.4	0.8	△ 3.4
新潟	5.8	14.3	1.7	1.0	△ 8.5
富山	6.0	13.5	2.1	1.2	△ 7.5
石川	6.5	11.9	1.5	0.7	△ 5.4
福井	7.0	13.0	1.1	0.8	△ 6.0
山梨	6.3	12.8	1.0	0.6	△ 6.5
長野	6.3	13.0	1.0	0.6	△ 6.7
岐阜	6.2	12.6	1.4	0.9	△ 6.5
静岡県	6.1	12.3	2.5	1.3	△ 6.2
愛知県	7.4	10.2	1.9	1.0	△ 2.7
三重	6.4	12.7	1.6	0.9	△ 6.3
滋賀	7.4	9.9	1.6	0.6	△ 2.6
京都府	6.3	11.3	1.1	0.5	△ 5.0
大阪府	7.0	11.4	1.5	0.7	△ 4.4
兵庫県	6.7	11.6	1.5	0.6	△ 5.0
奈良	6.0	12.0	2.2	0.9	△ 6.0
和歌山	6.1	14.3	2.7	0.7	△ 8.2
鳥取	6.8	14.0	1.9	0.8	△ 7.2
島根	6.7	15.0	0.9	0.2	△ 8.3
岡山	7.1	12.4	1.5	0.7	△ 5.3
広島	6.8	11.6	1.6	0.6	△ 4.8
山口	6.1	14.8	1.9	1.4	△ 8.7
徳島	6.1	14.8	1.6	0.7	△ 8.7
香川	6.7	13.3	1.8	0.8	△ 6.6
愛媛	6.1	14.3	1.5	0.6	△ 8.2
高知	6.0	15.3	2.0	1.2	△ 9.3
福岡	7.4	11.2	2.0	1.0	△ 3.7
佐賀	7.3	12.7	1.9	1.2	△ 5.4
長崎	6.9	14.2	2.5	1.8	△ 7.3
熊本	7.4	12.9	2.2	1.0	△ 5.5
大分	6.6	13.7	1.8	1.1	△ 7.1
宮崎	7.2	13.8	2.4	0.7	△ 6.6
鹿児島	7.4	14.0	1.6	0.7	△ 6.6
沖縄	10.0	9.4	1.6	0.8	0.7
(再掲)					
東京都区部	7.2	8.8	1.7	0.7	△ 1.7
札幌市	6.1	11.1	1.9	0.9	△ 5.0
仙台市	6.7	8.9	1.2	0.7	△ 2.2
さいたま市	7.3	9.0	1.0	0.4	△ 1.7
千葉市	6.1	9.8	1.7	0.7	△ 3.7
横浜市	6.4	9.5	1.0	0.5	△ 3.1
川崎市	7.8	8.0	1.5	0.8	△ 0.2
相模原市	6.1	9.8	2.0	1.4	△ 3.6
新潟市	6.5	12.2	1.4	0.8	△ 5.7
静岡市	6.0	12.1	3.1	0.7	△ 6.1
浜松市	6.5	11.2	2.7	1.4	△ 4.7
名古屋市	7.4	10.3	1.6	0.7	△ 3.0
京都市	6.0	10.8	0.9	0.5	△ 4.7
大阪市	7.0	11.5	1.1	0.4	△ 4.4
堺市	6.7	11.3	0.5	0.4	△ 4.6
神戸市	6.1	11.3	0.8	0.1	△ 5.1
岡山市	7.4	10.1	0.9	0.2	△ 2.7
広島市	7.4	9.2	1.5	0.6	△ 1.8
北九州市	6.8	12.8	1.9	0.8	△ 6.1
福岡市	7.7	8.3	1.9	0.9	△ 0.6
熊本市	8.3	10.0	1.8	0.8	△ 1.8

注：1) 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。  
 2) 全国には住所地在外国・不詳を含む。  
 3) 人口千対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」（52頁）参照。

死産率 <sup>4)</sup>	自然死産率 <sup>4)</sup> ( 出 産 千 対 )	人工死産率 <sup>4)</sup>	周産期死亡率 <sup>5)</sup>	婚 姻 率 ( 人 口 千 対 ) <sup>3)</sup>	離 婚 率	合計特殊 <sup>6)</sup> 出生率	都 道 府 県 <sup>1)</sup>
19.7	9.8	9.9	3.4	4.1	1.50	1.30	全 国 <sup>2)</sup>
22.0	10.4	11.5	3.9	3.8	1.68	1.20	北 海 道
22.5	11.7	10.8	3.8	3.1	1.47	1.31	青 森 県
19.5	10.6	8.9	2.9	3.1	1.23	1.30	岩 手 県
21.3	11.0	10.2	3.3	3.8	1.42	1.15	宮 城 県
22.5	12.2	10.4	3.2	2.8	1.11	1.22	秋 田 県
16.3	8.7	7.7	2.9	3.2	1.18	1.32	山 形 県
21.0	11.5	9.5	4.1	3.5	1.50	1.36	福 島 県
21.1	11.0	10.0	4.6	3.6	1.46	1.30	茨 城 県
21.6	11.1	10.5	3.9	3.8	1.49	1.31	栃 木 県
21.5	9.8	11.8	3.4	3.6	1.52	1.35	群 馬 県
20.1	9.5	10.6	2.8	4.0	1.49	1.22	埼 玉 県
19.0	10.3	8.7	3.3	4.0	1.47	1.21	千 葉 県
20.3	9.2	11.1	2.9	5.2	1.46	1.08	東 京 都
20.6	9.9	10.6	3.3	4.3	1.46	1.22	神 奈 川 県
20.4	10.7	9.6	4.7	3.3	1.21	1.32	新 潟 県
19.1	11.9	7.1	4.4	3.5	1.15	1.42	富 山 県
17.6	10.0	7.6	3.2	3.8	1.24	1.38	石 川 県
19.3	11.8	7.5	3.2	3.8	1.36	1.57	福 井 県
13.5	7.6	6.0	2.6	3.8	1.46	1.43	山 梨 県
15.3	8.5	6.8	3.4	3.7	1.33	1.44	山 長 野 県
16.5	8.6	8.0	3.1	3.5	1.35	1.40	岐 阜 県
18.6	10.1	8.5	4.0	3.8	1.47	1.36	静 岡 県
18.1	9.3	8.8	3.5	4.6	1.53	1.41	愛 知 県
19.3	8.4	10.9	2.8	3.8	1.47	1.43	三 重 県
16.8	8.2	8.6	1.7	4.2	1.37	1.46	滋 賀 県
19.6	10.6	9.0	3.5	3.8	1.46	1.22	京 都 府
19.3	9.2	10.2	3.3	4.6	1.70	1.27	大 阪 府
17.5	8.9	8.6	3.4	3.9	1.54	1.36	兵 庫 県
17.0	8.4	8.6	3.3	3.4	1.41	1.30	和 歌 山 県
16.2	7.0	9.3	2.2	3.6	1.59	1.43	和 歌 山 県
20.1	11.9	8.2	3.0	3.6	1.45	1.51	鳥 取 県
17.8	9.6	8.2	2.9	3.6	1.32	1.62	島 根 県
18.8	8.5	10.3	2.9	4.0	1.51	1.45	岡 山 県
18.7	9.5	9.2	3.2	4.1	1.47	1.42	広 島 県
17.7	10.0	7.8	4.4	3.6	1.43	1.49	山 口 県
19.7	9.9	9.7	3.4	3.5	1.53	1.44	徳 島 県
20.2	7.6	12.6	2.1	3.9	1.55	1.51	香 川 県
21.6	10.0	11.6	3.2	3.5	1.44	1.40	愛 媛 県
19.9	9.3	10.5	3.7	3.4	1.53	1.45	高 知 県
20.8	10.0	10.9	3.7	4.4	1.70	1.37	福 岡 県
18.1	9.1	9.1	4.8	3.7	1.48	1.56	佐 賀 県
18.7	8.9	9.9	4.1	3.7	1.42	1.60	長 崎 県
22.7	11.3	11.4	3.8	3.8	1.56	1.59	熊 本 県
18.9	8.7	10.2	3.8	3.7	1.58	1.54	熊 本 県
19.1	11.2	7.9	3.0	3.7	1.69	1.64	宮 崎 県
22.1	10.5	11.6	4.0	3.7	1.57	1.65	鹿 児 島 県
24.5	13.4	11.1	3.2	4.8	2.20	1.80	沖 縄 県
20.5	9.0	11.5	2.9	5.6	1.43	...	(再 掲)
21.9	11.2	10.8	4.5	4.3	1.79	...	東 京 都 区 部
20.4	11.3	9.1	3.1	4.5	1.37	...	札 幌 市
16.5	7.8	8.7	2.6	4.5	1.35	...	仙 台 市
16.6	9.4	7.1	3.5	4.0	1.43	...	さいたま市
19.4	9.2	10.2	2.7	4.2	1.40	...	千 葉 市
20.7	10.0	10.7	3.8	5.6	1.34	...	横 浜 市
19.7	9.1	10.6	3.6	3.8	1.46	...	川 崎 市
19.5	9.6	9.9	4.7	3.7	1.30	...	相 模 原 市
19.8	10.4	9.4	3.4	3.8	1.36	...	新 潟 市
18.2	10.9	7.3	3.7	3.9	1.43	...	静 岡 市
18.2	8.5	9.7	3.4	5.1	1.61	...	浜 松 市
19.2	10.1	9.2	3.1	4.1	1.45	...	名 古 屋 市
20.9	8.6	12.3	3.2	5.7	1.84	...	京 都 市
16.7	8.8	7.9	2.9	4.0	1.61	...	大 阪 市
19.2	8.9	10.4	2.8	4.0	1.54	...	堺 市
18.3	8.4	9.9	2.6	4.5	1.54	...	神 戸 市
16.2	7.6	8.6	1.9	4.4	1.49	...	岡 山 市
22.2	11.2	11.0	5.1	4.2	1.70	...	広 島 市
19.7	8.8	10.9	2.5	5.3	1.63	...	北 九 州 市
22.3	10.3	12.0	3.6	4.5	1.70	...	福 岡 市
						...	熊 本 市

注：4) 死産率は死産数を出産数(死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

5) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除したものである。

6) 分母に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口④、⑤」(52、53頁)参照。

第10表 主な死因（死因順位第10位まで）の死亡数・死亡率（人口10万対）<sup>4)</sup>、都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県 <sup>2)</sup>	全死因		02100 悪性新生物<腫瘍>		09200 心疾患(高血圧性を除く)		18100 老 衰		09300 脳血管疾患		10200 肺 炎	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 国 <sup>3)</sup>	1 439 809	1 172.7	381 497	310.7	214 623	174.8	152 024	123.8	104 588	85.2	73 190	59.6
北 海 道	69 017	1 340.9	20 136	391.2	9 839	191.2	5 724	111.2	4 780	92.9	3 431	66.7
青 森	18 784	1 544.7	5 135	422.3	2 810	231.1	1 801	148.1	1 496	123.0	1 119	92.0
岩 手	17 631	1 482.8	4 523	380.4	2 864	240.9	1 808	152.1	1 862	156.6	793	66.7
宮 城	25 897	1 141.3	6 969	307.1	3 998	176.2	3 069	135.3	2 312	101.9	978	43.1
秋 田	16 019	1 702.3	4 136	439.5	2 118	225.1	1 644	174.7	1 575	167.4	820	87.1
山 形	15 754	1 503.2	3 864	368.7	2 548	243.1	2 120	202.3	1 304	124.4	742	70.8
福 島	25 558	1 420.7	6 367	353.9	4 059	225.6	2 860	159.0	2 178	121.1	1 222	67.9
茨 城	33 812	1 214.1	8 920	320.3	5 075	182.2	3 411	122.5	2 897	104.0	2 095	75.2
栃 木	22 712	1 208.1	5 811	309.1	3 572	190.0	2 461	130.9	2 010	106.9	1 182	62.9
群 馬	24 304	1 302.5	5 993	321.2	3 800	203.6	2 246	120.4	1 947	104.3	1 446	77.5
埼 玉	75 164	1 051.0	20 577	287.7	11 509	160.9	6 896	96.4	5 188	72.5	4 778	66.8
千 葉	65 209	1 066.6	17 808	291.3	10 165	166.3	6 394	104.6	4 667	76.3	3 636	59.5
東 京	127 578	947.9	34 332	255.1	18 950	140.8	13 951	103.7	8 908	66.2	5 861	43.5
神 奈 川	89 698	995.9	24 790	275.2	13 100	145.4	11 321	125.7	5 992	66.5	3 666	40.7
新 潟	30 990	1 434.1	7 866	364.0	4 198	194.3	3 884	179.7	2 725	126.1	1 262	58.4
富 山	13 649	1 354.1	3 589	356.1	1 855	184.0	1 646	163.3	1 067	105.9	668	66.3
石 川	13 213	1 189.3	3 509	315.8	1 968	177.1	1 253	112.8	1 117	100.5	655	59.0
福 井	9 720	1 302.9	2 387	320.0	1 616	216.6	1 014	135.9	742	99.5	587	78.7
山 梨	10 107	1 281.0	2 556	324.0	1 398	177.2	1 106	140.2	791	100.3	474	60.1
長 野	26 001	1 300.7	6 268	313.6	3 726	186.4	3 454	172.8	2 300	115.1	1 057	52.9
岐 阜	24 123	1 265.0	6 301	330.4	3 509	184.0	2 876	150.8	1 699	89.1	1 174	61.6
静 岡	43 195	1 228.9	10 921	310.7	6 086	173.1	6 462	183.8	3 605	102.6	1 848	52.6
愛 知	73 769	1 016.0	20 031	275.9	8 749	120.5	8 966	123.5	4 883	67.2	3 336	45.9
三 重	21 637	1 269.0	5 436	318.8	3 125	183.3	3 061	179.5	1 542	90.4	1 084	63.6
滋 賀	13 672	992.9	3 571	259.3	2 095	152.1	1 486	107.9	905	65.7	573	41.6
京 都	28 309	1 130.1	7 738	308.9	4 651	185.7	2 990	119.4	1 960	78.2	1 159	46.3
大 阪	97 282	1 135.8	26 682	311.5	15 597	182.1	7 620	89.0	5 652	66.0	5 781	67.5
兵 庫	61 979	1 164.1	16 831	316.1	9 538	179.2	6 207	116.6	4 087	76.8	2 792	52.4
奈 良	15 573	1 196.1	4 143	318.2	2 581	198.2	1 647	126.5	1 001	76.9	862	66.2
和 歌 山	12 929	1 425.5	3 297	363.5	2 080	229.3	1 620	178.6	774	85.3	713	78.6
鳥 取	7 605	1 398.0	1 965	361.2	1 010	185.7	1 036	190.4	625	114.9	331	60.8
島 根	9 847	1 503.4	2 544	388.4	1 350	206.1	1 217	185.8	749	114.4	356	54.4
岡 山	22 856	1 237.5	5 675	307.3	3 436	186.0	2 462	133.3	1 600	86.6	1 310	70.9
広 島	31 774	1 164.3	8 320	304.9	5 329	195.3	3 211	117.7	2 196	80.5	1 580	57.9
山 口	19 406	1 479.1	4 909	374.2	3 219	245.4	1 852	141.2	1 550	118.1	1 385	105.6
徳 島	10 465	1 482.3	2 490	352.7	1 593	225.6	1 085	153.7	734	104.0	690	97.7
香 川	12 329	1 325.7	3 005	323.1	2 007	215.8	1 576	169.5	827	88.9	431	46.3
愛 媛	18 749	1 432.3	4 472	341.6	3 380	258.2	2 217	169.4	1 395	106.6	996	76.1
高 知	10 422	1 532.6	2 614	384.4	1 644	241.8	1 002	147.4	777	114.3	701	103.1
福 岡	56 407	1 118.1	15 860	314.4	6 927	137.3	4 246	84.2	3 696	73.3	3 056	60.6
佐 賀	10 145	1 268.1	2 674	334.3	1 402	175.3	912	114.0	679	84.9	693	86.6
長 崎	18 249	1 416.8	4 739	367.9	2 797	217.2	1 638	127.2	1 192	92.5	1 090	84.6
熊 本	22 093	1 290.5	5 560	324.8	3 412	199.3	2 260	132.0	1 521	88.8	1 138	66.5
大 分	15 106	1 370.8	3 789	343.8	2 290	207.8	1 475	133.8	1 145	103.9	772	70.1
宮 崎	14 520	1 377.6	3 513	333.3	2 453	232.7	1 302	123.5	1 162	110.2	916	86.9
鹿 児 島	21 979	1 404.4	5 348	341.7	3 289	210.2	2 213	141.4	1 745	111.5	1 433	91.6
沖 縄	13 582	937.3	3 453	238.3	1 810	124.9	1 308	90.3	969	66.9	490	33.8
外 国	95	.	17	.	15	.	-	.	5	.	4	.
(再 掲)												
東京都区部	85 422	881.4	23 088	238.2	12 757	131.6	9 267	95.6	5 704	58.9	3 809	39.3
札幌市	21 930	1 111.5	6 434	326.1	2 735	138.6	1 665	84.4	1 432	72.6	1 149	58.2
仙台市	9 753	889.1	2 745	250.2	1 317	120.1	1 151	104.9	826	75.3	349	31.8
さいたま市	11 986	899.8	3 190	239.5	1 652	124.0	1 430	107.4	795	59.7	713	53.5
千葉市	9 558	977.3	2 668	272.8	1 421	145.3	919	94.0	680	69.5	530	54.2
横浜市	35 922	951.6	9 950	263.6	5 259	139.3	4 942	130.9	2 285	60.5	1 372	36.3
川崎市	12 275	797.1	3 378	219.4	1 786	116.0	1 415	91.9	817	53.1	572	37.1
相模原市	7 079	975.1	1 975	272.0	1 106	152.3	790	108.8	468	64.5	291	40.1
新潟市	9 595	1 223.9	2 586	329.8	1 282	163.5	1 029	131.3	810	103.3	395	50.4
静岡市	8 349	1 211.8	2 165	314.2	1 202	174.5	1 405	203.9	626	90.9	341	49.5
浜松市	8 823	1 121.1	2 150	273.2	1 219	154.9	1 418	180.2	781	99.2	337	42.8
名古屋市	24 029	1 033.1	6 540	281.2	2 831	121.7	2 957	127.1	1 461	62.8	1 059	45.5
京都市	15 633	1 075.2	4 363	300.1	2 565	176.4	1 534	105.5	1 069	73.5	605	41.6
大阪市	31 504	1 145.2	8 428	306.4	4 348	158.1	2 295	83.4	1 865	67.8	1 919	69.8
堺市	9 258	1 126.3	2 497	303.8	1 373	167.0	766	93.2	622	75.7	613	74.6
神戸市	17 083	1 126.1	4 648	306.4	2 453	161.7	1 586	104.5	1 019	67.2	733	48.3
岡山市	7 322	1 014.1	1 844	255.4	950	131.6	818	113.3	529	73.3	405	56.1
広島市	10 995	919.3	3 078	257.4	1 767	147.7	1 010	84.4	752	62.9	487	40.7
北九州市	11 944	1 281.5	3 350	359.4	1 386	148.7	817	87.7	812	87.1	662	71.0
福岡市	13 453	830.4	3 922	242.1	1 639	101.2	1 047	64.6	812	50.1	623	38.5
熊本市	7 406	1 003.5	2 026	274.5	1 067	144.6	731	99.1	452	61.2	322	43.6

注：1) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。

2) 都道府県別の表章は死亡者の住所による。



10601 誤嚥性肺炎		20100 不慮の事故		14200 腎不全		06400 アルツハイマー病		05100 血管性及び詳細不明の認知症		都道府県 <sup>2)</sup>
死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	
49 489	40.3	38 296	31.2	28 686	23.4	22 960	18.7	22 343	18.2	全 国 <sup>3)</sup>
1 696	33.0	1 759	34.2	1 744	33.9	1 142	22.2	1 211	23.5	北 海 道
468	38.5	597	49.1	423	34.8	453	37.3	453	37.3	青 森
546	45.9	512	43.1	380	32.0	429	36.1	250	21.0	岩 手
763	33.6	694	30.6	502	22.1	579	25.5	366	16.1	宮 城
517	54.9	466	49.5	305	32.4	414	44.0	316	33.6	秋 田
469	44.8	419	40.0	324	30.9	448	42.7	366	34.9	山 形
686	38.1	794	44.1	502	27.9	499	27.7	526	29.2	福 島
903	32.4	872	31.3	599	21.5	364	13.1	502	18.0	茨 城
574	30.5	559	29.7	428	22.8	347	18.5	436	23.2	栃 木
770	41.3	652	34.9	454	24.3	466	25.0	433	23.2	群 馬
2 120	29.6	1 559	21.8	1 476	20.6	1 050	14.7	985	13.8	埼 玉
2 062	33.7	1 410	23.1	1 138	18.6	694	11.4	856	14.0	千 葉
4 109	30.5	2 800	20.8	2 297	17.1	1 734	12.9	1 978	14.7	東 京
3 272	36.3	2 655	29.5	1 478	16.4	1 281	14.2	1 354	15.0	神 奈 川
893	41.3	886	41.0	529	24.5	1 025	47.4	788	36.5	新 潟
439	43.6	483	47.9	239	23.7	297	29.5	247	24.5	富 山
502	45.2	389	35.0	222	20.0	241	21.7	233	21.0	石 川
459	61.5	302	40.5	184	24.7	188	25.2	152	20.4	福 井
301	38.1	318	40.3	225	28.5	193	24.5	201	25.5	山 梨
772	38.6	864	43.2	426	21.3	451	22.6	577	28.9	長 野
1 105	57.9	803	42.1	482	25.3	320	16.8	360	18.9	岐 阜
1 444	41.1	1 207	34.3	866	24.6	561	16.0	698	19.9	静 岡
3 085	42.5	2 021	27.8	1 305	18.0	798	11.0	849	11.7	愛 知
699	41.0	527	30.9	486	28.5	280	16.4	352	20.6	三 重
552	40.1	428	31.1	288	20.9	287	20.8	238	17.3	滋 賀
1 111	44.4	551	22.0	573	22.9	462	18.4	398	15.9	京 都
3 977	46.4	2 335	27.3	2 073	24.2	993	11.6	1 237	14.4	大 阪
2 072	38.9	1 739	32.7	1 278	24.0	884	16.6	998	18.7	兵 庫
643	49.4	384	29.5	302	23.2	190	14.6	229	17.6	奈 良
483	53.3	428	47.2	290	32.0	129	14.2	115	12.7	和 歌 山
206	37.9	213	39.2	145	26.7	212	39.0	105	19.3	鳥 取
375	57.3	246	37.6	181	27.6	235	35.9	234	35.7	島 根
918	49.7	655	35.5	489	26.5	434	23.5	305	16.5	岡 山
1 149	42.1	787	28.8	678	24.8	476	17.4	594	21.8	広 島
537	40.9	448	34.1	445	33.9	403	30.7	240	18.3	山 口
456	64.6	319	45.2	264	37.4	119	16.9	161	22.8	徳 島
752	80.9	386	41.5	240	25.8	233	25.1	117	12.6	香 川
648	49.5	536	40.9	400	30.6	306	23.4	229	17.5	愛 媛
316	46.5	324	47.6	274	40.3	137	20.1	111	16.3	高 知
2 272	45.0	1 651	32.7	1 178	23.3	1 042	20.7	903	17.9	福 岡
422	52.8	299	37.4	222	27.8	192	24.0	126	15.8	佐 賀
657	51.0	484	37.6	376	29.2	324	25.2	280	21.7	長 崎
1 035	60.5	637	37.2	464	27.1	415	24.2	340	19.9	熊 本
564	51.2	468	42.5	350	31.8	348	31.6	280	25.4	大 分
453	43.0	460	43.6	334	31.7	298	28.3	236	22.4	宮 崎
816	52.1	617	39.4	562	35.9	422	27.0	198	12.7	鹿 児 島
411	28.4	296	20.4	261	18.0	162	11.2	173	11.9	沖 縄
1	.	1	.	-	.	1	.	-	.	外 国
2 813	29.0	1 869	19.3	1 562	16.1	1 086	11.2	1 241	12.8	(再 掲) 東 京 都 区 部
498	25.2	499	25.3	524	26.6	353	17.9	423	21.4	札 幌 市
273	24.9	252	23.0	150	13.7	233	21.2	116	10.6	仙 台 市
378	28.4	230	17.3	200	15.0	171	12.8	145	10.9	さいたま市
306	31.3	194	19.8	190	19.4	83	8.5	89	9.1	千 葉 市
1 317	34.9	1 147	30.4	590	15.6	538	14.3	473	12.5	横 浜 市
416	27.0	352	22.9	199	12.9	153	9.9	159	10.3	川 崎 市
289	39.8	179	24.7	104	14.3	83	11.4	140	19.3	相 模 原 市
317	40.4	225	28.7	168	21.4	283	36.1	235	30.0	新 潟 市
330	47.9	207	30.0	154	22.4	51	7.4	74	10.7	静 岡 市
331	42.1	236	30.0	191	24.3	136	17.3	163	20.7	浜 松 市
1 027	44.2	615	26.4	407	17.5	284	12.2	290	12.5	名 古 屋 市
616	42.4	282	19.4	328	22.6	268	18.4	205	14.1	京 都 市
1 368	49.7	822	29.9	714	26.0	293	10.7	357	13.0	大 阪 市
425	51.7	208	25.3	237	28.8	74	9.0	115	14.0	堺 市
630	41.5	495	32.6	305	20.1	231	15.2	278	18.3	神 戸 市
306	42.4	204	28.3	143	19.8	170	23.5	75	10.4	岡 山 市
375	31.4	246	20.6	215	18.0	172	14.4	187	15.6	広 島 市
510	54.7	349	37.4	245	26.3	257	27.6	222	23.8	北 九 州 市
549	33.9	409	25.2	228	14.1	229	14.1	213	13.1	福 岡 市
391	53.0	213	28.9	133	18.0	128	17.3	97	13.1	熊 本 市

注：3) 全国には住所不詳を含む。

4) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(52頁)参照。

(参考表) 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)<sup>4)</sup>, 都道府県(特別区―指定都市再掲)別  
令和3年(2021)

都道府県 <sup>3)</sup>	04100 <sup>1)</sup> 糖尿病		20200 <sup>1)</sup> 自殺		In603 <sup>2)</sup> 新型コロナウイルス感染症	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 国 <sup>3)</sup>	14 348	11.7	20 282	16.5	16 756	13.6
北海道	806	15.7	903	17.5	1 147	22.3
青森	210	17.3	284	23.4	30	2.5
岩手	179	15.1	193	16.2	25	2.1
宮城	246	10.8	392	17.3	116	5.1
秋田	178	18.9	177	18.8	21	2.2
山形	98	9.4	211	20.1	55	5.2
福島	257	14.3	336	18.7	163	9.1
茨城	375	13.5	472	16.9	218	7.8
栃木	278	14.8	336	17.9	129	6.9
群馬	242	13.0	360	19.3	129	6.9
埼玉	731	10.2	1 088	15.2	1 139	15.9
千葉	754	12.3	977	16.0	922	15.1
東京都	1 244	9.2	2 131	15.8	2 804	20.8
神奈川県	782	8.7	1 369	15.2	1 232	13.7
新潟	324	15.0	428	19.8	82	3.8
富山	139	13.8	184	18.3	30	3.0
石川	142	12.8	152	13.7	78	7.0
福井	110	14.7	125	16.8	35	4.7
山梨	117	14.8	127	16.1	27	3.4
長野	267	13.4	325	16.3	87	4.4
岐阜	215	11.3	309	16.2	173	9.1
静岡県	418	11.9	539	15.3	208	5.9
愛知県	549	7.6	1 117	15.4	997	13.7
三重	223	13.1	270	15.8	158	9.3
滋賀	148	10.7	211	15.3	113	8.2
京都府	279	11.1	388	15.5	300	12.0
大阪府	978	11.4	1 483	17.3	2 666	31.1
兵庫県	617	11.6	875	16.4	1 425	26.8
奈良	161	12.4	204	15.7	153	11.8
和歌山	113	12.5	186	20.5	55	6.1
鳥取	74	13.6	82	15.1	5	0.9
島根	96	14.7	103	15.7	7	1.1
岡山	192	10.4	301	16.3	161	8.7
広島	357	13.1	480	17.6	177	6.5
山口	186	14.2	214	16.3	98	7.5
徳島	101	14.3	108	15.3	60	8.5
香川	161	17.3	141	15.2	45	4.8
愛媛	201	15.4	217	16.6	69	5.3
高知	77	11.3	128	18.8	34	5.0
福岡	602	11.9	847	16.8	589	11.7
佐賀	86	10.8	120	15.0	26	3.3
長崎	166	12.9	185	14.4	80	6.2
熊本	178	10.4	255	14.9	114	6.7
大分	151	13.7	180	16.3	84	7.6
宮崎	174	16.5	207	19.6	47	4.5
鹿児島	206	13.2	250	16.0	44	2.8
沖縄	153	10.6	243	16.8	377	26.0
外国 (再掲)	2	・	5	・	2	・
東京都区部	811	8.4	1 453	15.0	2 045	21.1
札幌市	228	11.6	329	16.7	649	32.9
仙台市	124	11.3	188	17.1	58	5.3
さいたま市	104	7.8	191	14.3	150	11.3
千葉市	95	9.7	149	15.2	141	14.4
横浜市	274	7.3	574	15.2	550	14.6
川崎市	108	7.0	204	13.2	200	13.0
相模原市	60	8.3	125	17.2	107	14.7
新潟市	99	12.6	122	15.6	17	2.2
静岡市	61	8.9	94	13.6	42	6.1
浜松市	78	9.9	105	13.3	52	6.6
名古屋市	173	7.4	339	14.6	374	16.1
京都市	173	11.9	209	14.4	203	14.0
大阪市	333	12.1	532	19.3	1 097	39.9
堺市	95	11.6	134	16.3	229	27.9
神戸市	194	12.8	244	16.1	594	39.2
岡山市	70	9.7	113	15.7	59	8.2
広島市	124	10.4	192	16.1	117	9.8
北九州市	148	15.9	146	15.7	98	10.5
福岡市	153	9.4	277	17.1	164	10.1
熊本市	70	9.5	93	12.6	63	8.5

注：本表は、第10表で表章していない死因のうち、主な死因について掲載している。

- 1) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。
- 2) 死因名の上部の数字は感染症分類コードである。
- 3) 全国には住所地不詳を含む。都道府県別の表章は死亡者の住所による。
- 4) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」(52頁)参照。

## 参 考

### 1 合計特殊出生率について

#### (1) 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

##### A 期間合計特殊出生率

ある期間(1年間)の出生状況に着目したもので、その年における各年齢(15～49歳)の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

##### B コーホート合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ(コーホート)の女性の各年齢(15～49歳)の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。

なお、各年齢別の出生率が世代(コーホート)によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。

- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

#### (2) 令和3年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した<sup>\*</sup>。

例えば1982～1986年生まれ(令和3年における35～39歳の世代)の39歳までのコーホート合計特殊出生率は1.45であり、令和3年の期間合計特殊出生率(1.30)を上回っている。

\* 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

母の年齢	平成3年 (1991)	8年 (1996)	13年 (2001)	18年 (2006)	23年 (2011)	28年 (2016)	令和3年 (2021)
		1.53	1.43	1.33	1.32	1.39	1.44
15～19歳	0.0188	0.0188	0.0289	0.0250	0.0227	0.0190	0.0100
20～24	0.2244	0.1988	0.1980	0.1871	0.1710	0.1433	0.1035
25～29	0.6956	0.5631	0.4782	0.4353	0.4349	0.4139	0.3615
30～34	0.4722	0.4895	0.4425	0.4516	0.4836	0.5147	0.4820
35～39	0.1115	0.1395	0.1659	0.1886	0.2390	0.2907	0.2799
40～44	0.0118	0.0155	0.0199	0.0286	0.0408	0.0586	0.0641
45～49	0.0003	0.0004	0.0005	0.0007	0.0011	0.0015	0.0018

② 各世代(コホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

母の年齢	昭和47～51年 生まれ (1972-1976)	昭和52～56年 生まれ (1977-1981)	昭和57～61年 生まれ (1982-1986)	昭和62～平成3 年生まれ (1987-1991)	平成4～8年 生まれ (1992-1996)	平成9～13年 生まれ (1997-2001)	平成14～18年 生まれ (2002-2006)
	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.0188	0.0188	0.0289	0.0250	0.0227	0.0190	0.0100
20～24	0.1988	0.1980	0.1871	0.1710	0.1433	0.1035	
25～29	0.4782	0.4353	0.4349	0.4139	0.3615		
30～34	0.4516	0.4836	0.5147	0.4820			
35～39	0.2390	0.2907	0.2799				
40～44	0.0586	0.0641					
45～49	0.0018						
コホート 合計特殊出生率	1.45	1.49	1.45	1.09	0.53	0.12	0.01

③ コホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

母の年齢	昭和47～51年 生まれ (1972-1976)	昭和52～56年 生まれ (1977-1981)	昭和57～61年 生まれ (1982-1986)	昭和62～平成3 年生まれ (1987-1991)	平成4～8年 生まれ (1992-1996)	平成9～13年 生まれ (1997-2001)	平成14～18年 生まれ (2002-2006)
	45～49歳 の世代	40～44歳 の世代	35～39歳 の世代	30～34歳 の世代	25～29歳 の世代	20～24歳 の世代	15～19歳 の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.01
15～24	0.22	0.22	0.22	0.20	0.17	0.12	
15～29	0.70	0.65	0.65	0.61	0.53		
15～34	1.15	1.14	1.17	1.09			
15～39	1.39	1.43	1.45				
15～44	1.45	1.49					
15～49	1.45						

## 2 人口動態総覧（率）の国際比較

国名	出生率 (人口千対)		死亡率 (人口千対)		乳児死亡率 (出生千対)		婚姻率 (人口千対)		離婚率 (人口千対)		合計特殊 出生率	
	2021)	*6.6	'21)	*11.7	'21)	*1.7	'21)	* 4.1	'21)	*1.50		
日本	'20)	5.3	'20)	5.9	'20)	2.5	'21)	3.8	'21)	2.0	'21)	*1.30
韓国	'21)	8.6	'21)	5.8	'21)	1.8	'20)	5.2	'20)	1.7	'21)	1.12
シンガポール	'20)	11.0	'20)	10.3	'20)	5.4	'20)	5.1	'20)	2.3	'20)	1.64
アメリカ	'19)	11.0	'19)	9.2	'19)	3.6	'18)	3.5	'16)	1.93	'20)	*1.83
フランス	'20)	9.3	'20)	11.9	'20)	3.1	'19)	5.0	'20)	1.73	'20)	1.53
ドイツ	'20)	6.8	'20)	12.5	'19)	2.8	'19)	3.1	'19)	1.43	'20)	1.24
イタリア	'19)	11.2	'20)	9.5	'19)	2.1	'20)	3.6	'19)	2.48	'20)	1.67
スウェーデン	'20)	10.2	'20)	10.3	'19)	3.9	'16)	4.4	'17)	1.68	'18)	1.68
イギリス												

注：\*印は暫定値である。

資料：(1) 韓国は、大韓民国統計庁 (Statistics Korea) 資料

(2) シンガポールは、シンガポール統計局 (Department of Statistics Singapore) 資料

(3) アメリカは、アメリカ全国保健統計センター (National Center for Health Statistics) 資料

(4) 欧州各国は、国連統計部 (UNSD), Demographic Yearbook 2020

ただし、合計特殊出生率のみ欧州連合統計局 (Eurostat) 資料

## 3 諸率の算出に用いた人口

### ① 年齢5歳階級・男女別（日本人人口）

年齢階級	令和3年(2021) 総数			令和2年(2020) 総数
	男	女	総数	
総数	122 780 487	59 686 643	63 093 844	123 398 962
0～4歳	4 306 705	2 202 923	2 103 782	4 458 252
5～9	4 958 811	2 539 951	2 418 860	5 037 460
10～14	5 293 924	2 713 867	2 580 057	5 314 777
15～19	5 507 326	2 826 550	2 680 776	5 618 948
20～24	5 889 685	3 006 075	2 883 610	5 915 893
25～29	5 950 058	3 036 053	2 914 005	5 951 370
30～34	6 204 880	3 163 414	3 041 466	6 363 470
35～39	7 084 813	3 604 034	3 480 779	7 228 540
40～44	7 953 106	4 046 350	3 906 756	8 260 105
45～49	9 545 851	4 849 043	4 696 808	9 679 218
50～54	9 078 679	4 590 216	4 488 463	8 569 317
55～59	7 688 412	3 853 288	3 835 124	7 809 254
60～64	7 298 775	3 615 697	3 683 078	7 352 566
65～69	7 799 913	3 793 799	4 006 114	8 170 011
70～74	9 620 147	4 540 999	5 079 148	9 139 735
75～79	6 678 728	2 976 156	3 702 572	7 031 238
80～84	5 540 046	2 301 492	3 238 554	5 382 047
85～89	3 859 852	1 383 337	2 476 515	3 731 031
90～94	1 900 000	529 000	1 370 000	1 806 431
95～99	536 000	104 000	432 000	499 145
100歳以上	85 000	10 000	75 000	80 154

資料：令和2年は「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果（参考表）」（総務省統計局）

令和3年は「人口推計（令和3年10月1日現在）」（総務省統計局）

② 都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総数	男	女
全 国	122 780 487	59 686 643	63 093 844
北海道	5 147 000	2 429 000	2 717 000
青 森	1 216 000	573 000	642 000
岩 手	1 189 000	574 000	615 000
宮 城	2 269 000	1 107 000	1 162 000
秋 田	941 000	444 000	497 000
山 形	1 048 000	508 000	540 000
福 島	1 799 000	888 000	911 000
茨 城	2 785 000	1 389 000	1 396 000
栃 木	1 880 000	938 000	942 000
群 馬	1 866 000	922 000	944 000
埼 玉	7 152 000	3 552 000	3 599 000
千 葉	6 114 000	3 033 000	3 081 000
東 京	13 459 000	6 606 000	6 853 000
神 奈 川	9 007 000	4 471 000	4 536 000
新 潟	2 161 000	1 051 000	1 110 000
富 山	1 008 000	490 000	518 000
石 川	1 111 000	538 000	572 000
福 井	746 000	364 000	381 000
山 梨	789 000	388 000	402 000
長 野	1 999 000	978 000	1 021 000
岐 阜	1 907 000	926 000	981 000
静 岡	3 515 000	1 733 000	1 782 000
愛 知	7 261 000	3 619 000	3 642 000
三 重	1 705 000	831 000	873 000
滋 賀	1 377 000	678 000	699 000
京 都	2 505 000	1 195 000	1 310 000
大 阪	8 565 000	4 097 000	4 468 000
兵 庫	5 324 000	2 529 000	2 795 000
奈 良	1 302 000	613 000	689 000
和 歌 山	907 000	428 000	479 000
鳥 取	544 000	261 000	283 000
島 根	655 000	317 000	338 000
岡 山	1 847 000	888 000	959 000
広 島	2 729 000	1 322 000	1 407 000
山 口	1 312 000	623 000	689 000
徳 島	706 000	338 000	368 000
香 川	930 000	449 000	481 000
愛 媛	1 309 000	621 000	688 000
高 知	680 000	321 000	359 000
福 岡	5 045 000	2 384 000	2 661 000
佐 賀	800 000	379 000	420 000
長 崎	1 288 000	606 000	682 000
熊 本	1 712 000	811 000	901 000
大 分	1 102 000	523 000	579 000
宮 崎	1 054 000	498 000	556 000
鹿 児 島	1 565 000	739 000	826 000
沖 縄	1 449 000	712 000	737 000

資料：「人口推計（令和3年10月1日現在）」（総務省統計局）

③ 特別区一指定都市・男女別人口（総人口）

特別区一指定都市	総数	男	女
東京都区部	9 692 000	4 751 000	4 941 000
札幌市	1 973 000	919 000	1 055 000
仙台市	1 097 000	531 000	566 000
さいたま市	1 332 000	656 000	676 000
千葉市	978 000	482 000	495 000
横浜市	3 775 000	1 865 000	1 911 000
川崎市	1 540 000	776 000	764 000
相模原市	726 000	362 000	364 000
新潟市	784 000	377 000	407 000
静岡市	689 000	335 000	353 000
浜松市	787 000	391 000	396 000
名古屋市	2 326 000	1 143 000	1 183 000
京都市	1 454 000	687 000	767 000
大阪市	2 751 000	1 324 000	1 426 000
堺市	822 000	391 000	430 000
神戸市	1 517 000	712 000	805 000
岡山市	722 000	347 000	375 000
広島市	1 196 000	577 000	619 000
北九州市	932 000	439 000	492 000
福岡市	1 620 000	764 000	855 000
熊本市	738 000	349 000	390 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した令和3年10月1日現在の総人口である。

④ 年齢各歳別人口（日本人女性人口）

年 齢	令和3年 (2021)	令和2年 (2020)	対前年増減
	人	人	人
15歳	518 642	518 275	367
16	517 932	539 021	△ 21 089
17	538 525	543 140	△ 4 615
18	543 207	563 366	△ 20 159
19	562 470	572 116	△ 9 646
20	570 668	574 028	△ 3 360
21	571 935	575 866	△ 3 931
22	574 650	584 132	△ 9 482
23	583 439	583 377	62
24	582 918	582 535	383
25	582 057	590 154	△ 8 097
26	589 584	588 433	1 151
27	587 851	573 582	14 269
28	573 074	581 923	△ 8 849
29	581 439	579 758	1 681
30	579 255	590 511	△ 11 256
31	590 193	603 848	△ 13 655
32	603 620	624 870	△ 21 250
33	624 554	644 154	△ 19 600
34	643 844	655 574	△ 11 730
35	655 189	683 745	△ 28 556
36	683 303	708 002	△ 24 699
37	707 797	717 393	△ 9 596
38	717 270	717 420	△ 150
39	717 220	725 731	△ 8 511
40	725 409	759 578	△ 34 169
41	759 318	778 267	△ 18 949
42	777 923	811 352	△ 33 429
43	810 978	833 519	△ 22 541
44	833 128	874 007	△ 40 879
45	873 473	912 333	△ 38 860
46	911 798	964 575	△ 52 777
47	963 898	984 860	△ 20 962
48	983 923	964 651	19 272
49	963 716	937 437	26 279
15～49歳計	23 604 200	24 041 533	△ 437 333

資料：令和2年は「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果（参考表）」（総務省統計局）  
令和3年は「人口推計（令和3年10月1日現在）」（総務省統計局）

⑤ 都道府県別・5歳階級別人口（日本人女性人口）

	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
	人	人	人	人	人	人	人
全 国	2 680 776	2 883 610	2 914 005	3 041 466	3 480 779	3 906 756	4 696 808
北海道	105 000	106 000	108 000	118 000	141 000	163 000	196 000
青森	25 000	21 000	21 000	25 000	32 000	36 000	43 000
岩手	25 000	20 000	22 000	25 000	31 000	35 000	40 000
宮城	51 000	57 000	54 000	58 000	68 000	76 000	84 000
秋田	18 000	13 000	15 000	18 000	23 000	27 000	31 000
山形	23 000	19 000	19 000	23 000	27 000	31 000	34 000
福島	39 000	31 000	35 000	41 000	47 000	53 000	60 000
茨城	62 000	59 000	56 000	63 000	75 000	85 000	102 000
栃木	43 000	38 000	38 000	44 000	52 000	59 000	69 000
群馬	43 000	39 000	38 000	40 000	48 000	56 000	70 000
埼玉	157 000	180 000	179 000	179 000	202 000	229 000	283 000
千葉	133 000	151 000	149 000	152 000	174 000	195 000	238 000
東京	254 000	393 000	451 000	427 000	454 000	483 000	553 000
神奈川	194 000	241 000	234 000	229 000	259 000	296 000	364 000
新潟	46 000	40 000	41 000	48 000	57 000	66 000	76 000
富山	22 000	19 000	19 000	21 000	25 000	30 000	39 000
石川	26 000	26 000	24 000	26 000	29 000	34 000	43 000
福井	17 000	14 000	15 000	17 000	19 000	22 000	27 000
山梨	18 000	17 000	16 000	17 000	19 000	23 000	28 000
長野	45 000	35 000	39 000	43 000	50 000	60 000	73 000
岐阜	45 000	41 000	38 000	41 000	49 000	56 000	71 000
静岡	77 000	66 000	71 000	80 000	93 000	106 000	130 000
愛知	167 000	184 000	184 000	187 000	207 000	230 000	284 000
三重	39 000	35 000	35 000	38 000	44 000	51 000	64 000
滋賀	34 000	34 000	31 000	34 000	40 000	46 000	53 000
京都	57 000	73 000	63 000	60 000	69 000	79 000	99 000
大阪	189 000	234 000	233 000	228 000	246 000	275 000	351 000
兵庫	121 000	127 000	119 000	127 000	148 000	170 000	214 000
奈良	30 000	31 000	26 000	29 000	34 000	40 000	50 000
和歌山	19 000	16 000	17 000	20 000	23 000	26 000	33 000
鳥取	12 000	10 000	11 000	12 000	15 000	17 000	19 000
島根	14 000	11 000	12 000	14 000	16 000	19 000	22 000
岡山	43 000	46 000	42 000	44 000	50 000	56 000	69 000
広島	62 000	60 000	60 000	65 000	75 000	85 000	106 000
山口	28 000	25 000	24 000	26 000	33 000	38 000	47 000
徳島	14 000	14 000	13 000	15 000	18 000	21 000	25 000
香川	21 000	17 000	18 000	21 000	25 000	29 000	36 000
愛媛	28 000	24 000	25 000	29 000	35 000	39 000	48 000
高知	14 000	12 000	12 000	14 000	17 000	20 000	25 000
福岡	114 000	131 000	128 000	133 000	155 000	170 000	191 000
佐賀	19 000	17 000	16 000	19 000	23 000	25 000	27 000
長崎	28 000	23 000	24 000	28 000	34 000	38 000	44 000
熊本	39 000	34 000	35 000	40 000	48 000	53 000	58 000
大分	24 000	20 000	21 000	24 000	29 000	33 000	39 000
宮崎	23 000	18 000	20 000	24 000	29 000	32 000	36 000
鹿児島	34 000	28 000	30 000	36 000	44 000	48 000	51 000
沖縄	38 000	34 000	36 000	41 000	47 000	48 000	53 000

資料：「人口推計（令和3年10月1日現在）」（総務省統計局）

（付表）年齢調整死亡率の算出に用いた人口  
基準人口（平成27年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
	人		人
0 歳	978 000	50 ～ 54歳	8 451 000
1 ～ 4	4 048 000	55 ～ 59	8 793 000
5 ～ 9	5 369 000	60 ～ 64	9 135 000
10 ～ 14	5 711 000	65 ～ 69	9 246 000
15 ～ 19	6 053 000	70 ～ 74	7 892 000
20 ～ 24	6 396 000	75 ～ 79	6 306 000
25 ～ 29	6 738 000	80 ～ 84	4 720 000
30 ～ 34	7 081 000	85 ～ 89	3 134 000
35 ～ 39	7 423 000	90 ～ 94	1 548 000
40 ～ 44	7 766 000	95歳以上	423 000
45 ～ 49	8 108 000	総 数	125 319 000

基準人口（昭和60年モデル人口）

年齢階級	基準人口	年齢階級	基準人口
	人		人
0 ～ 4歳	8 180 000	50 ～ 54歳	7 616 000
5 ～ 9	8 338 000	55 ～ 59	6 581 000
10 ～ 14	8 497 000	60 ～ 64	5 546 000
15 ～ 19	8 655 000	65 ～ 69	4 511 000
20 ～ 24	8 814 000	70 ～ 74	3 476 000
25 ～ 29	8 972 000	75 ～ 79	2 441 000
30 ～ 34	9 130 000	80 ～ 84	1 406 000
35 ～ 39	9 289 000	85歳以上	784 000
40 ～ 44	9 400 000	総 数	120 287 000
45 ～ 49	8 651 000		

注：年齢調整死亡率の算出では、基準人口（平成27年モデル人口）の「0歳」、「1～4歳」を分離せずに「0～4歳」として使用している。

リサイクル適性 

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。